## 大学番号 私立286

注3

設置年度 平成 30年度

計画の区分: 学部の学科の設置

注1



# 日本経済大学 経営学部 グローバルビジネス学科 注2

## 【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

## 学校法人 都築育英学園 令和3年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名

#3ウダチ3ウ カワグチ 3ウコ 職名・氏名 教務部長 河口 陽子

電話番号 092-921-9813

(夜間) 092-922-5131

e -mail kyoumuka@fk. jue. ac. jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
  - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

- ( ) 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・大学の設置の場合:「〇〇大学」

・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」

- ・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況 報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

## 目次

経営	学部
$\neg$ $\Box$	7 0

くク	ブローバルビジネス学科>	ページ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 1
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 5
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 17
4.	既設大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 18
5.	教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 19
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 33
7.	その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 34
添付	<b>古書類</b>	
	FD委員会運営規程・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 38
	SD委員会運営規程・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 39

- 1 調査対象大学等の概要等
- (1) 設置者

学校法人 都築育英学園

- (2) 大 学 名 日本経済大学
- (3) 調査対象大学等の位置

〒818-0197 福岡県太宰府市五条3丁目11番25号

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町24-5

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を())書きで記入してください。
  - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
理事長	(ツヅキ アスカ) 都築 明寿香		
	(平成19年11月)		
	( ツヅキ アスカ )		
学長	都築 明寿香 (平成19年11月)		
	(アカセ トモヒデ)		
学 部 長	赤瀬 朋秀		
	(平成28年4月)		
W 4 1 = 4			
学科長等	ブルーノ カート クリスチャン (平成30年4月)		

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を ( )書きで記入してください。
  - (例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)

令和3年度に報告する内容 → (3)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

#### (5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください (入試 区分ごとではありません)。
  - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。</u> <u>その場合別ファイルを作成し提出してください。</u>
  - ・ 様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが、 完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

#### (5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		学生募集の停	備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	止について	1佣 右
経営学部	経済学関係	年	Α.	年次 人	,		平成30年度、福岡キャンパス に、入学定員20人、収容定員80
グローバルビジネス学科	経済学関係	4	40	_	160		人で設置しましたが、平成31年度、東京渋谷キャンパスにも入 学定員20人、収容定員80人で追
学士 (経営学)	経済学関係						加設置いたしました。(変更年 月:平成30年6月25日届出)(元)

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。
  - ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
  - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
  - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

#### (5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

	\	対象年度	平成 2	29年度 平成30年度		令和元	<b>元年度</b>	令和 2	2 年度	令和:	3 年度	平均入学定員	開設年度から 報告年度まで	備	考	
区	分		春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	超過率	の平均入学定 員超過率	1/#	75
			人	人	20人	人	40人	人	40人	人	40人	人				
Α		入学定員	(	)	( –	· )	( <b>-</b>	- ) - 1	( <b>-</b>	- ) - 1	( <b>-</b>	- ) - 1				
	志月	願者数	( )	( )	19 (—) [ 1 ]	0 ( )	51 (—) [ — ]	0 ( )	214 (—) [ 3 ]	( )	86 (—) [ 9 ]	( )				
	受	験者数	( )	( )	19 (—) [ 1 ]	0 ( ) [ ]	49 (—) [ — ]	0 ( ) [ ]	200 (—) [ 3 ]	( )	78 ( <del>-</del> ) [ 8 ]	( )	0. 73倍	一 倍		
	合	格者数	( )	( )	19 (—) [ 1 ]	0 ( ) [ ]	44 ( <del>-</del> ) [ - ]	0 ( )	92 ( <del>-</del> ) [ 3 ]	( )	41 (—) [ 4 ]	( )				
В		入学者数	( )	( )	19 (—) [ 1 ]	0 ( ) [ ]	25 (—) [ — ]	0 ( )	37 (—) [ 3 ]	( )	26 ( <del></del> ) [ 4 ]	( )				
入		E員超過率 3∕A			0.9	)5	0.	62	0.	92	0.	65				

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ ( ) 内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
  - ・ <u>転入学生は記入しない</u>でください。
  - ・ [ ]内には、<u>留学生の状況について内数で記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、 報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

#### (5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度	平成2	9年度	平成3	0 年度	令和え	<b>元年度</b>	令和 2	2 年度	令和:	3 年度	/#		考
学年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	備	l	右
			19	0	25	0	37	0	26				
1 年次	[ ]	[ ]	[1]	[ ]	[ - ]	[ ]	[ 3 ]	[ ]	[8]	[ ]			
	( )	( )	( - )	( )	( - )	( )	( - )	( )					
					17	0	24	0	30				
2 年次			[ ]	[ ]	[1]	[ ]	[ - ]	[ ]	[ 3 ]	[ ]			
			( )	( )	( - )	( )	( - )	( )	( - )	( )			
							16	0	20				
3年次					[ ]	[ ]	[1]	[ ]	[ - ]	[ ]			
					( )	( )	( - )	( )	( - )	( )			
									15				
4 年次							[ ]	[ ]	[1]	[ ]			
							( )	( )	( - )	( )			
			1	9	4	2	7	7	9	)1			
計	[	]	[	]	[ 1	1]	[ 4	4 ]	[ 1	2 ]			
	(	)	( -	- )	( -	- )	( -	- )	( -	- )			

- ·令和3年5月1日 公表
- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ [ ]内には、<u>留学生の状況について**内数で**記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
  - ・( )内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「ー」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

#### (5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分	左学老粉(b)	退学者数(a)		内訳		主な退学理由
対象年度	任子有数(D)	入学した年度			お留学生数	(留学生の理由は[ ]書き)
平成29年度	人	人	平成29年度	人	人	
平成30年度	19 人	2 人	平成29年度	人	人	
平成30平及	19 人	2 人	平成30年度	2 人	0 人	就職(2人)
			平成29年度	人	人	
令和元年度	42 人	2 人	平成30年度	1 人	0 人	他の教育機関への転学(1人)
			令和元年度	1 人	0 人	経済的困窮(1人)
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	1 人	0 人	他の教育機関への転学(1人)
令和2年度	77 人	12 人	令和元年度	4 人	0 人	修学意欲の低下(1人)、学力不足(1人)、就職(1人)、他の 教育機関への転学(1人)
			令和2年度	7 人	0 人	修学意欲の低下(4人)、学力不足(2人)、その他(教職免許取得のため経済学科へ転学科(1人))
			平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和3年度	91 人	0 人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
合 計		16 人		16 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
  - ・ 在学者数、退学者数には<u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
    - ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

#### (5) 一⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】 ・短期大学の学科の設置の場合 平成29年度の退学者数(a) 平成29年度の在学者数(b)	ار =	)∩短期大学 	Δ Z 0 0	<b>△学科</b> =	#DIV/0!	%
【平成30年度】						
平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b)	=		<u>2</u> 19	=	10.52	%
【令和元年度】						
令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b)	=		<u>2</u> 42	=	4.76	%
【令和2年度】						
令和2年度の退学者数(a) 令和2年度の在学者数(b)	=		<u>12</u> 77	=	15.58	%
【令和3年度】						
令和3年度の退学者数(a) 令和3年度の在学者数(b)	=		<u>0</u> 91	=	0	%

(注) · 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

#### <経営学部 グローバルビジネス学科>

#### (1)一① 授業科目表

#### 【認可時又は届出時】

#### 【今和3年度】

	忍可時又は届出	時】										[-	令和3年度】				
		配	<u>i</u>	単位数	数	専	任教	[員等	の配	置	兼任			配	蒷	单位	ij
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准教	講	助	助	・兼	科目 区分		当年	必	選	
		次	修	択	由	授	授	師	教	手	担			次	修	択	
	英語IA	1前		1			1						英語IA	1前		2	
	英語IB	1後		1		١.	1						英語IB	1後		2	
	英語ⅡA	1前		1		1							英語ⅡA	1前		2	
	英語 II B 英語 II A	1後 1前		1		1							英語ⅡB 英語ⅢA	1後 1前		2	
	英語ⅢB	1後		1		1							英語ⅢB	1後		2	
	英語IVA	1前		1		l '	1						英語IVA	2前		2	
	英語IVB	1後					1						英語IVB			2	
	英語VA	2前		1			'				1		英語VA	2後		1	
	英語VB	2後		1							1		英語VB	2前 2後		1	
	ビジネスイングリッシュ I A	2前		1							1		ビジネスイングリッシュ I A	2前		2	
	ビジネスイングリッシュ I B	2後		1							1		ビジネスイングリッシュ I B			2	
	ビジネスイングリッシュ II A	3前		1							1		ビジネスイングリッシュ Ⅱ A	3前		2	
	ビジネスイングリッシュ II B	3後		1							1		ビジネスイングリッシュ II B	3後		2	
	中国語IA	1前		1							1		中国語IA	1前		2	
	中国語IB	1後		1							1		中国語IB	1後		2	
基	中国語IA	2前		1							1	基	中国語IIA	2前		2	
礎科	中国語IB	2後		1							1	₩ ₩ ₩	中国語IB	2後		2	
目	中国語ⅢA	3前		1							1	目目	中国語IIA(福岡:未開講)	3前		1	
	中国語ⅢB	3後		1							1		中国語亚B(福岡:未開講)	3後		1	
語学	ドイツ語 I A	1前		1							1	語学	ドイツ語 I A	1前		2	
子系	ドイツ語 I B	1後		1							1	系	ドイツ語 I B	1後		2	
	ドイツ語IA												ドイツ語IA				
		2前		1							1			2前		2	
	ドイツ語 II B	2後		1							1		ドイツ語 II B	2後		2	
	フランス語 I A	1前		1							1		フランス語 I A	1前		2	
	フランス語 I B	1後		1							1		フランス語 I B	1後		2	
	フランス語 Ⅱ A	2前		1							1		フランス語ⅡA	2前		2	
	フランス語 🛚 B	2後		1							1		フランス語 ⅡB	2後		2	
													スペイン語IA	1前		2	
													スペイン語 IB	1後		2	
													スペイン語 IA(渋谷:未開講)	2前		2	
													スペイン語ⅡB(渋谷:未開講)			2	
													ロシア語 IA	1前		2	
													ロシア語 I B	1後		2	
													ロシア語ⅡA			2	
													ロシア語ⅡA	2前		2	
	哲学 I	1前		2							1	-	哲学 I	<b>2後</b> 1前		2	
	哲学Ⅱ												哲学Ⅱ				
		1後		2							1			1後		2	
₩	心理学	1前		2							1	#	心のしくみと行動の科学			2	
基礎	日本史 I	1前		2		1						基礎	日本史 I	1前		2	
科	日本史Ⅱ	1後		2		1						科	日本史Ⅱ	1後		2	
目	西洋史	1前		2							1	目	西洋史	1前		2	
人	東洋史	1後		2							1	人	東洋史	1後		2	
文	文学	1前		2				1				文	文学をよむ文化を知る	1前		2	
科学	倫理学 I	1前		2							1	科 学	倫理学 I	1前		2	
系	倫理学Ⅱ	1後		2							1	系	倫理学Ⅱ	1後		2	
	地理学 I	1前		2							1		地理学 I	1前		2	
	地理学Ⅱ	1後		2							1		地理学Ⅱ	1後		2	
	地域再発見	1前		2							1		地域再発見	1前		2	
		. 13-1				l							,,,,,,,	. 13:1			_

専任教員等の配置

		配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼 担
	社会学概論	1後		2							1
社基	政治学 I	1前		2		1					
社会科学系	政治学Ⅱ	1後		2		1					
系目	憲法 I	1前		2							1
	憲法Ⅱ	1後		2							1
	生物学	1前		2							1
自然科学系 基礎科目	数学	1前		2							1
科科学	ビジネス統計	1後		2							1
系日	ソシオ・バイオロジー	1後		2							1
	環境論	1前		2							1
基礎	健康科学	1前		2							1
礎 保 健	スポーツA	1前		1							1
体育系	スポーツB	1後		1							1
	小計(54科目)	-									
	S.D.Seminar A	1前	2				1				
	S.D.Seminar B	1後	2				1				
	地域貢献 I	1後		2			1				
専門科目 SDプロ	情報リテラシー基礎 A 情報リテラシー基礎 B ROSE(海外語学・経済研修) 基礎 ゼミ A 基礎 ゼミ B 地域 貢献 II 情報リテラシー応用 A 情報リテラシー応用 B キャリアデザイン I A キャリアデザイン I B インターンシップ (実習) リーダーシップ I A	2前 2後 2前 2前 2前 2前	2 2	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1 1 1 1	1	1 1			1 1 1 1 1
グラム	リーダーシップ I B 専門ゼミ I A	2後 3前	2	2		1	1				
	専門ゼミ I B	3後	2			1					
	キャリアデザイン Ⅱ A	3前		2							1
	キャリアデザインIB			2							1
	リーダーシップIA	3前		2			1				
	リーダーシップ II B	3後		2			1				
	専門ゼミⅡA	4前	2			1					
	専門ゼミⅡB	4後	2			1					

			È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	配当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	社会学概論	1後		2			**			,	2
社会基	政治学 I	1前		2		1					1
科礎科	政治学Ⅱ	1後		2		1					1
学科系	くらしと法	1前		2			1				1
	日本国憲法	1後		2			1				1
	動植物の体のしくみ	1前		2							2
自基然	文系のための数学	1前		2							2
※科学	数字でよみとくビジネス	1後		2							2
系目	動植物の進化のしくみ (福岡:未開講)	1後		2							1
	環境と社会生活	1前		2							2
*	情報リテラシー I (ビジネススキル)	1前		2							2
科	情報リテラシーⅡ	1後		2							2
憤	(AI・データサイエンス)	1100		_							_
報科学	情報リテラシーⅢ (コンテンツ基礎)	2前		2				1			1
学系	情報リテラシーⅣ (コンテンツ応用)	2後		2				1			1
基	健康科学	1前		2							2
礎 保	スポーツA	1前		1							2
体育	スポーツB	1後		1							2
系	スポーツ	1前後									2
	小計(64科目)	-									
	S.D.Seminar A	1前	2			1		1			
	S.D.Seminar B	1後	2			1		1			
	地域貢献 I	1後		2		1					1
	キャリアデザインIA	1前		2		1					1
	キャリアデザイン I B 情報リテラシー基礎 A	1後		2		1					1
	情報リテラシー基礎 A	1前 1後		2							2
	ROSE(海外研修) I	1前		2			1				1
	基礎ゼミ A	2前	2	_		1	•				1
	基礎ゼミ B	2後	2			1					1
	地域貢献Ⅱ	2後		2		1					1
	情報リテラシー応用 A	2前		2				1			1
専門	情報リテラシー応用 B	2後		2				1			1
科	キャリアデザインIA			2							2
目	キャリアデザインIB	-		2							2
S	インターンシップ	2前		2							2
D プ	インターンシップ(実習) リーダーシップ I A	2前		2		١,					2
ロ グ	リーダーシップIA	2前 2後		2		1					1
ラ	リーメーシッフ 1 B ROSE(海外研修) Ⅱ	2版 2前		_		l	1				
ᄉ	専門ゼミ I A	3前	2			2	1				
	専門ゼミ I B	3後	2			2	1				
	キャリアデザインⅢA	3前		2							
	キャリアデザインⅢB	3後		2							
	リーダーシップ 🛚 🗚	3前		2			2				
	リーダーシップ 🛚 B	3後		2			2				
	ROSE(海外研修)皿	3前									
	専門ゼミⅡA	4前	2			2					
	専門ゼミⅡB	4後	2	_		2					
1	卒業論文A 卒業論文B	4前 4後		2		2					
	平果調文D 卒業研究	4後		4		<b> </b>					
1	十末収九	*700	Ī	4	l	Ī	l	l	l		

		Ξ7	È	单位数	汝	専						
科目	授業科目の名称	配当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・	
区分		年次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼担	
	経営学 A	1前	2								1	
	経営学 B	1後	2								1	
	経済学 A	1前		2		1						
	経済学 B	1後		2		1						
	簿記原理IA	1前		2							1	
	簿記原理 I B	1後		2							1	
	アカデミックライティング Ι Α	1前		1		1						
	アカデミックライティング Ι Β	1後		1		1						
	総合英語IA	1前		1							1	
	総合英語IB	1後		1							1	
	マーケティング論 A	2前		2		1						
	マーケティング論 B	2後		2		1						
	会計学 A	2前		2							1	
	会計学 B	2後		2							1	
	情報処理論 A	2前		2							1	
_	情報処理論 B	2後		2							1	
専門	経営組織論	2前		2							1	
科	会社法	2後		2							1	
目	資源環境・エネルギー論	2前		2							1	
学	アカデミックライティング II A	2前		1		1						
科専	アカデミックライティング II B	2後		1		1						
門	総合英語ⅡA	2前		1		1						
科目	総合英語ⅡB	2後		1		1						
	国際関係論	2前		2							1	
	国際経済学A	2前		2		1						
	国際経済学B	2後		2		1						
	国際経営論	3前		2							1	
	ICTビジネス講座	3前		2							1	
	経営管理論A	3前		2							1	
	経営管理論B	3後		2							1	
	外書講読	3前		2				1				
	ホスピタリティ ビジネス	3後		2							1	
	国際政治外交史	4前		2							1	
	国際金融論	4後		2							1	
	小計(59科目)	-										
	合計(113科目)	_										

卒業要件及び履修方法

大学に4年以上在学し、基礎科目(語学系 選択必修科目8単位以上、教養科目 選択科目12単位以上)計34単位以上、専門科目(必修科目20単位、選択科目60単位以上)計80単位以上を履修するとともに、さらに基礎科目および専門科目の中から10単位以上履修し、合計124単位以上を修得すること。(履修科目の登録の上限:1年次44単位、2~4年次48単位(年間))

		#7	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	配当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分	228112 11	年次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	経営学 A	1前	2	D.C	Ш	12	10	Hil	32	,	<u>1</u> □
	経営学 B	1後	2								2
	経済学 A	1前	_	2		1					1
	経済学 B	1後		2		1					1
	簿記入門	1前		2							2
	簿記初級	1後		2							2
	アカデミックライティング IA	1前		1			1	1			1
	アカデミックライティング Ι Β	1後		1			1	1			1
	総合英語IA	1前		1							2
	総合英語 I B	1後		1							2
	EIP(インテンシプ海外研修) I	1前		2			1				1
	マーケティング論 A	2前		2		1					1
	マーケティング論 B	2後		2		1					1
	会計学 A	2前		2							2
	会計学 B	2後		2							2
	情報処理論 A	2前		2							2
	情報処理論 B	2後		2							2
専門	経営組織論	2前		2			1				1
科	会社法	2後		2			1				1
目	資源環境・エネルギー論	2前		2							2
学	アカデミックライティング II A	2前		1			2				
科	アカデミックライティング <b>I</b> B	2後		1			2				
専門	総合英語ⅡA	2前		1		1					1
科	総合英語IIB	2後		1		1					1
目	EIP(インテンシフ <sup>*</sup> 海外研修) II	2前		2							
	国際関係論	2前		2				1			1
	国際経済学A	2前		2		1					1
	国際経済学B	2後		2		1					1
	エアラインピシネス論	2後		2							
	エアライン実務A	2前		2							
	エアライン実務B	2前		2							
	国際経営論	3前		2							2
	ICTビジネス講座	3前		2							2
	経営管理論A	3前		2							2
	経営管理論B	3後		2							2
	外書講読	3前		2			1				1
	ホスピタリティ ビジネス	3後		2							1
	航空産業論	3後		2							
	国際政治外交史	4前		2							1
	国際金融論	4後		2							1
	小計(72科目)	-									
	合計(136科目)	-									

卒業要件及び履修方法

大学に4年以上在学し、基礎科目(語学系 選択必修科目8単位以上、教養科目 選択科目12単位以上)計34単位以上、専門科目(必修科目20単位、選択科目60単位以上)計80単位以上を履修するとともに、さらに基礎科目および専門科目の中から10単位以上履修し、合計124単位以上を修得すること。(履修科目の登録の上限:1年次44単位、2~4年次48単位(年間))

## 【平成30年度】

## 【令和元年度】

	一块〇〇千尺』	配 単位数 必 選 自			専	任教	員等	の配	置	兼	
科目 区分	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
_//		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	英語IA	1前	12	1			1				, <u></u>
	英語IB	1後		1			1				
	英語ⅡA	1前		1		1					
	英語IIB	1後		1		1					
	英語ⅢA 英語ⅢB	1前		1			1				
	英語IVA	1後 1前		1			'				1
	英語IVB	1後		1							1
	英語VA	2前		1							
	英語ⅤB	2後		1							
	ビジネスイングリッシュ I A	2前		1							
	ビジネスイングリッシュ I B	2後		1							
基	ビジネスイングリッシュ II A	3前		1							
礎	ビジネスイングリッシュ II B 中国語 I A	3後 1前		1							1
科目	中国語IB	1後		1							1
П	中国語IA	2前		1							ı İ
語	中国語ⅡB	2後		1							
学系	中国語ⅢA	3前		1							
711	中国語ⅢB	3後		1							
	ドイツ語 I A	1前		1							1
	ドイツ語 I B	1後		1							1
	ドイツ語 Ⅱ A ドイツ語 Ⅱ B	2前 2後		1							
	フランス語IA	1前		1							1
	フランス語 I B	1後		1							1
	フランス語 🛚 A	2前		1							
	フランス語 Ⅱ B	2後		1							
	哲学 I	1前		2							1
	哲学Ⅱ	1後		2							1
基	心理学	1前		2							1
礎	日本史Ⅰ	1前		2		1					
科目	日本史Ⅱ	1後		2		1					
	西洋史 東洋史	1前 1後		2							1
人文	文学	1前		2				1			
科	倫理学 I	1前		2							1
学	倫理学Ⅱ	1後		2							1
系	地理学 I	1前		2							1
	地理学Ⅱ	1後		2							1
	地域再発見 社会学概論	1前	-	2		-					1
社基	在安字概論 政治学 I	1後 1前		2		1					1
五 礎	政治学Ⅱ	1後		2		1					
件 学 子 系	憲法 I	1前		2							1
215	憲法Ⅱ	1後		2			L				1
自#	生物学	1前		2							1
	数学	1前		2							1
件 学科	ビジネス統計	1後		2							1
系目	ソシオ・バイオロジー 環境論	1後		2							1
<b>*</b>	健康科学	1前 1前	-	2							1
体育系	スポーツA	1前		1							1
系健	スポーツB	1後	L	1	L	L	L	L	L		1
	小計(54科目)	-									

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼
科目	授業科目の名称	当	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
区分		年次	M	70	_	T423	教	4-	₩.	_	兼
	英語IA	1前	修	択	由	授	授 1	師	教	手	担
	英語IB	1後		1			1				1
	英語ⅡA	1前		1			1				
	英語IB	1後		1			i				
	英語ⅢA	1前		1			ľ	1			i
	英語ⅢB	1後		1				1			1
	英語ⅣA	1前		1							2
	英語IVB	1後		1							2
	英語VA	2前		1							1
	英語ⅤB	2後		1							1
	ビジネスイングリッシュ I A	2前		1							1
	ビジネスイングリッシュ I B	2後		1							1
基	ビジネスイングリッシュⅡA ビジネスイングリッシュⅡB	3前 3後									
礎	中国語IA			,							
科目	中国語IA	1前 1後		1							2 2
п	中国語IA	2前		1							1
語	中国語IB	2後		1							1
学系	中国語ⅢA	3前									
ボ	中国語ⅢB	3後									
	ドイツ語 I A	1前		1							2
	ドイツ語 I B	1後		1							2
	ドイツ語ⅡA	2前		1							1
	ドイツ語 Ⅱ B	2後		1							1
	フランス語 I A	1前		1							2
	フランス語 I B	1後		1							2
	フランス語IA	2前		1							1
	フランス語 II B スペイン語 I A	2後		1							1
	スペイン語IA スペイン語IB	1前 1後		1							2 2
	スペイン語IB	2前									-
	スペイン語ⅡB	2後		;							
	哲学 I	1前		2							2
	哲学Ⅱ	1後		2							2
基	心のしくみと行動の科学	1前		2							2
礎	日本史 I	1前		2							2
科	日本史Ⅱ	1後		2							2
目	西洋史	1前		2							2
人	東洋史	1後		2							2
文	文学をよむ文化を知る	1前		2							2
科学	倫理学 I	1前		2							2
系	倫理学Ⅱ 地理学Ⅰ	1後 1前		2							2
	地理学Ⅱ	1制		2							2
	地域再発見	1前		2							2
	社会学概論	1後		2							2
社 全基	政治学 I	1前		2		1					1
云 礎 科 学	政治学Ⅱ	1後		2		1					1
会科学系	くらしと法	1前		2							2
	日本国憲法	1後		2							2
é	動植物の体のしくみ	1前		2							2
自基礎	文系のための数学	1前		2							2
件 学 科	数字でよみとくビジネス	1後		2							2
系目	動植物の進化のしくみ	1後		2							2
	環境と社会生活	1前		2							2
体 礎	健康科学	1前		2							2
育保健	スポーツA スポーツB	1前 1後		1							2
_	小計(58科目)	1仮		1							2
	(1,1日 / 10人)1日,15	_									

		配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	1±
/1		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	S.D.Seminar A	1前	2				1				
	S.D.Seminar B	1後	2				1				
	地域貢献 I	1後		2			1				
	情報リテラシー基礎 A	1前		2							1
	情報リテラシー基礎 B	1後		2							1
	ROSE(海外語学·経済研修)	1前		2		1					
	基礎ゼミ A	2前	2								
	基礎ゼミB	2後	2								
専	地域貢献Ⅱ	2後		2							
門 科	情報リテラシー応用A	2前		2							
目	情報リテラシー応用B	2後		2							
н	キャリアデザインIA	2前		2							
s	キャリアデザイン I B	2後		2							
D	インターンシップ インターンシップ(実習)	2前		2							
プ	リーダーシップ(美音)	2前		2							
	リーダーシップIB	2前 2後		2							
グラ	専門ゼミIA	3前	2	2							
ム	専門ゼミIB	3後	2								
_	キャリアデザインIA	3前		2							
	キャリアデザイン II B	3後		2							
	リーダーシップIA	3前		2							
	リーダーシップIB	3後		2							
	専門ゼミⅡA	4前	2	_							
	専門ゼミIB	4後	2								
	卒業論文A	4前	_	2		1					
	卒業論文B	4後		2		1					
	経営学 A	1前	2								1
	経営学 B	1後	2								1
	経済学 A	1前		2		1					
	経済学 B	1後		2		1					
	簿記原理IA	1前		2							1
	簿記原理IB	1後		2							1
	アカデミックライティング Ι Α	1前		1		1					
	アカデミックライティング I B	1後		1		1					
	総合英語IA	1前		1							1
	総合英語IB	1後		1							1
	マーケティング論 A	2前		2							
_	マーケティング論 B	2後		2							
専門	会計学 A	2前		2							
門科	会計学 B 情報処理論 A	2後		2							
目	情報処理論 B	2前		2							
	経営組織論	2後 2前		2							
学	程	2削 2後		2							
科	資源環境・エネルギー論	2前		2							
専	アカデミックライティングIA	2前		1							
門科	アカデミックライティング II B	2後		1							
目	総合英語IIA	2前		1							
П	総合英語ⅡB	2後		1							
	国際関係論	2前		2							
	国際経済学A	2前		2							
	国際経済学B	2後		2							
	国際経営論	3前		2							
	ICTビジネス講座	3前		2							
	経営管理論A	3前		2							
	経営管理論B	3後		2							
	外書講読	3前		2			ĺ	Ì	ĺ		
	ホスピタリティ ビジネス	3後		2							
	国際政治外交史	4前		2							
	l			1 .	1		ı	ı	l	1	

	配	È	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼			配	Ě	单位娄	女	専	任教	員等	の配	置	兼
授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・	科目区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
	次	l <del>/-</del>	+□		1777	教	ΑŦ	+/L	<b>+</b>	兼	区万		次	l <del>/cr</del>	±n	_	T420	教	<b>6</b> Ξ	#/L	<b>-</b>	兼
S.D.Seminar A	1前	<u>修</u>	択	由	授	授 1	師	教	手	担		S.D.Seminar A	1前	修 2	択	由	授 1	授 1	師	教	手	担
S.D.Seminar B	1後	2				1						S.D.Seminar B	1後	2			i	1				
地域貢献 I	1後	_	2			1						地域貢献 I	1後	_	2		٠.	1				1
情報リテラシー基礎 A	1前		2			Ċ				1		情報リテラシー基礎 A	1前		2			·				2
情報リテラシー基礎 B	1後		2							1		情報リテラシー基礎 B	1後		2							2
ROSE(海外語学·経済研修)	1前		2		1							ROSE(海外語学·経済研修)	1前		2		1					1
基礎ゼミ A	2前	2										基礎ゼミ A	2前	2			1					
基礎ゼミ B	2後	2										基礎ゼミ B	2後	2			1					
地域貢献 Ⅱ	2後		2								専	地域貢献 Ⅱ	2後		2		1					
情報リテラシー応用 A	2前		2								門	情報リテラシー応用 A	2前		2				1			
情報リテラシー応用 B	2後		2								科目	情報リテラシー応用 B	2後		2				1			
キャリアデザインIA	2前		2									キャリアデザインIA	2前		2							1
キャリアデザイン I B			2								s	キャリアデザイン I B			2							1
インターンシップ	2前		2								D	インターンシップ	2前		2							1
インターンシップ(実習) リーダーシップ I A	2前		2								プ	インターンシップ(実習) リーダーシップ I A	2前		2							'
リーダーシップIB	2前 2後		2									リーダーシップIB	2前 2後		2			1				
専門ゼミIA	3前	2	_								グラ	専門ゼミIA	3前	2	2			'				
専門ゼミ I B	3後	2									7	専門ゼミ I B	3後	2								
キャリアデザイン II A	3前	_	2									キャリアデザイン II A	3前	_	2							
キャリアデザイン II B	3後		2									キャリアデザイン II B			2							
リーダ <i>ー</i> シップ II A	3前		2									リーダーシップ Ⅱ A	3前		2							
リーダーシップ II B	3後		2									リーダーシップ 🛚 B	3後		2							
専門ゼミⅡA	4前	2										専門ゼミⅡA	4前	2								
専門ゼミⅡB	4後	2										専門ゼミⅡB	4後	2								
卒業論文A	4前		2		1							卒業論文A	4前		2							
卒業論文B	4後		2		1							卒業論文B	4後		2							
経営学 A	1前	2								1		経営学 A	1前	2					1			1
経営学 B	1後	2	_							1		経営学 B	1後	2					1			
経済学 A 経済学 B	1前		2		1							経済学 A 経済学 B	1前		2		1					
海記原理 I A	1後 1前		2		1					1		簿記原理 I A	1後 1前		2		1					2
簿記原理 I B	1後		2							1		簿記原理 I B	1後		2							2
アカデミックライティング I A	1前		1		1					'		アカデミックライティング I A	1前		1		1					1
アカデミックライティングIB	1後		1		1							アカデミックライティング I B			1		1					Hil
総合英語IA	1前		1							1		総合英語IA	1前		1							2
総合英語IB	1後		1							1		総合英語IB	1後		1							2
マーケティング論 A	2前		2									マーケティング論 A	2前		2		1					
マーケティング論 B	2後		2									マーケティング論 B	2後		2		1					
会計学 A	2前		2								専	会計学 A	2前		2							1
会計学 B	2後		2								門	会計学 B	2後		2							1
情報処理論 A	2前		2								科目	情報処理論 A	2前		2							1
情報処理論 B	2後		2									情報処理論 B	2後		2							1
経営組織論	2前		2								学	経営組織論	2前		2							1
会社法資源環境・エネルギー論	2後 2前		2								科	会社法 資源環境・エネルギー論	2後 2前		2							
頁源環境・エイルヤー論 アカデミックライティングⅡA	2削 2前		2								専	貝源環境・エイルヤー調 アカデミックライティング ⅡA	2削 2前		2		1					
アカデミックライティング II B	2制		1								門科	アカデミックライティング IIB			1		1					
総合英語IIA	2前		1								目目	総合英語IIA	2前		1		1					
総合英語IIB	2後		1								-	総合英語IIB	2後		1		1					
国際関係論	2前		2									国際関係論	2前		2							1
国際経済学A	2前		2									国際経済学A	2前		2		1					
国際経済学B	2後		2									国際経済学B	2後		2		1					
国際経営論	3前		2									国際経営論	3前		2							
ICTビジネス講座	3前		2									ICTビジネス講座	3前		2							
経営管理論A	3前		2									経営管理論A	3前		2							
経営管理論B	3後		2									経営管理論B	3後		2							
外書講読	3前		2									外書講読	3前		2							
ホスピタリティ ビジネス	3後		2									ホスピタリティービジネス	3後		2							
国際政治外交史 国際金融論	4前		2									国際政治外交史 国際金融論	4前		2							
四际立附調	4後		2									当际並附謂	4後		2							

合計(115科目) -	/]	↑計(61科目)	ı					
	合計	(115科目)	-					

卒業要件及び履修方法

大学に4年以上在学し、基礎科目(語学系 選択必修科目8単位以上、教養科目 選択科目12単位以上)計34単位以上、専門科目(必修科目20単位、選択科目60単位以上)計80単位以上を履修するとともに、さらに基礎科目および専門科目の中から10単位以上履修し、合計124単位以上を修得すること。(履修科目の登録の上限: 1年次44単位、 2~4年次48単位(年間))

	小計(61科目)	-					
-	合計(123科目)	ı					

卒業要件及び履修方法

大学に4年以上在学し、基礎科目(語学系 選択必修科目8単位以上、教養科目 選択科目12単位以上)計34単位以上、専門科目(必修科目20単位、選択科目60単位以上)計80単位以上を履修するとともに、さらに基礎科目および専門科目の中から10単位以上履修し、合計124単位以上を修得すること。(履修科目の登録の上限: 1年次44単位、 2~4年次48単位(年間))

#### 【令和2年度】

科目		#						員等			兼任
区分	授業科目の名称					教	准教	講	助	助工	兼
	英語IA	1前	修	<u>択</u>	由	授	<u>授</u>	師	教	手	担1
	英語IB	1後		1			1				1
	英語ⅡA	1前		1			1				1
	英語ⅡB	1後		1			1				1
	英語ⅢA	1前		1			1				1
	英語ⅢB	1後		1			1				1
	英語ⅣA	1前		1							2
	英語ⅣB	1後		1							2
	英語ⅤA	2前		1		1					1
	英語ⅤB	2後		1		1					1
	ビジネスイングリッシュ I A	2前		1			1				1
	ビジネスイングリッシュ I B	2後		1			1				1
基	ビジネスイングリッシュ II A	3前		1			1				
礎	ビジネスイングリッシュ II B 中国語 I A	3後		1			1				
科	中国語IA	1前 1後		1							2
目	中国語IA	2前		1							2
語	中国語IIB	2削		1							2
学	中国語IIA	3前		1							1
系	中国語IIB	3後		1							1
	ドイツ語 I A	1前		1							2
	ドイツ語 I B	1後		1							2
	ドイツ語 Ⅱ A	2前		1							2
	ドイツ語ⅡB	2後		1							2
	フランス語 IA	1前		1							2
	フランス語 I B	1後		1							2
	フランス語 Ⅱ A	2前		1							2
	フランス語 🛚 B	2後		1							2
	スペイン語IA(渋谷:未開業)	1前		1							1
	スペイン語 I B(渋谷:未開業)	1後		1							1
	スペイン語 IA(法谷:未開講)	2前		1							1
	スペイン語 IB(法谷:未開講)	2後		1							4
	かつ 1	1 80				-					_
	哲学 I 哲学 Ⅲ	1前		2		1					1
	哲学Ⅱ	1後		2 2		1					1
基礎	哲学Ⅱ 心のしくみと行動の科学	1後 1前		2 2 2		_					1 1 2
礎	哲学Ⅱ <mark>心のしくみと行動の科学</mark> 日本史Ⅱ	1後 1前 1前		2 2 2 2		_					1 1 2 2
	哲学Ⅱ 心のしくみと行動の科学 日本史Ⅱ 日本史Ⅱ	1後 1前 1後 2		2 2 2 2 2		_					1 1 2 2 2
礎科目	哲学Ⅱ <mark>心のしくみと行動の科学</mark> 日本史Ⅱ	1後 1前 1前		2 2 2 2		_					1 1 2 2 2 2
礎科目 人	哲学Ⅱ ルのしくみと行動の科学 日本史Ⅱ 日本史Ⅲ 西洋史	1後 1前 1前 1 1前 1前		2 2 2 2 2 2		_					1 2 2 2 2 2
礎科目 人文科	哲学Ⅱ 心のしくみと行動の科学 日本史Ⅱ 日本史Ⅲ 西洋史 東洋史	1後前前後前後		2 2 2 2 2 2 2		_					1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
礎科目 人文科学	哲学Ⅱ 心のしくみと行動の科学 日本史Ⅱ 日本史Ⅲ 西洋史 東洋史 文学をよむ文化を知る	1		2 2 2 2 2 2 2 2 2		_					1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
礎科目 人文科	哲学Ⅱ 心のしくみと行動の科学 日本史Ⅱ 日本史Ⅲ 西洋史 東洋史 文学をよむ文化を知る 倫理学Ⅰ	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		_					1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
礎科目 人文科学	哲学Ⅱ 心のしくみと行動の科学 日本史Ⅱ 日本史Ⅲ 西洋津史 東洋史 文学をよむ文化を知る 倫理学Ⅱ 倫理学Ⅱ	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		_					1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
礎科目 人文科学	哲学 I 心のLくみと行動の科学 日本 東 I 日本 本 洋洋 文化を知る 倫理学 I 地理 学 学 I 地理 再 発 見	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		_					1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
礎科目 人文科学系	哲学Ⅱ 心のL〈みと行動の科学 日本 文里 I 日本 本 洋洋文 文学をよむ文学 I 倫理理学 学 I 地理 年 発見 社会学概論	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		_					11 12 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 2
礎科目 人文科学系 │ <sup>並供</sup>	哲学 II ひのしくみと行動の科学 日本 本 注 注 文 史 史 東 まむ 理 理 理 学 学	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		_					11 11 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 2
礎科目 人文科学系 基礎科	哲学 I	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1					11 12 22 22 22 22 22 22 22 22 21 11
礎科目 人文科学系 基礎科	哲学 T	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1					11 12 22 22 22 22 22 22 22 22 21 11
礎科目 人文科学系 基礎科	哲学行動の科学 日本本年 注 文学を知る 中 1 日 西東 よむ理理理 再 2 を 2 学を 4 年 2 年 2 年 3 年 3 年 3 年 3 年 3 年 3 年 4 年 4 年 4 年 4	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1					1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
礎科目   人文科学系     社会科学系     自	哲学行動の科学 日本本年 注 文学を知る 中では、	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1					11 11 22 22 22 22 22 22 22 21 11 22 22 2
一礎科目 人文科学系 生食科学系 自然表	哲学行動の科学 日本本年 正 日本本本 注注文学 目 I I I I I I I I I I I I I I I I I I	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1					11 11 22 22 22 22 22 22 22 22 21 11 22 22
礎科目   人文科学系	がのしくみとする。	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1					11 11 22 22 22 22 22 22 21 11 22 22 22 2
礎科目   人文科学系	がのしく 日本 の	11111111111111111111111111111111111		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1					11 11 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 2
礎科目   人文科学系	「おいけん」 「おいか」 「おいか」 「おいか」 「	11111111111111111111111111111111111111		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1					11 11 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 2
礎科目   人文科学系	「おいけん」 「おいか」 「はいか」  「はいか」 「	11111111111111111111111111111111111111		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1					11 11 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 2
健科目   人文科学系   社会科学系   自然科学系	・	11111111111111111111111111111111111111		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1					11 11 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 22 2
礎科目   人文科学系	・	11111111111111111111111111111111111111		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1					11 12 22 22 22 22 22 21 11 22 22 22 22 2
礎科目 人文科学系   基礎科目   基礎科目   基礎科目   基礎科目	・	11111111111111111111111111111111111111		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1					1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
健科目   人文科学系	・	11111111111111111111111111111111111111		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1					1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
礎科目 人文科学系   基礎科目   基礎科目   基礎科目	・	11111111111111111111111111111111111111		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		1					1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2

		配	Ě	单位数	汝	専	任教	員等	の配	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	当年	必	選	自	教	准	講	助	助	任・
E //		次	修	択	由	授	教授	師	教	手	兼担
	S.D.Seminar A	1前	2	J/C	Н	1	1	Hili	70	,	担
	S.D.Seminar B	1後	2			1	1				
	地域貢献 I	1後		2			1				1
	キャリアデザイン I A	1前		2			1				1
	キャリアデザイン I B	1後		2			1				1
	情報リテラシー基礎 A	1前		2							2
	情報リテラシー基礎 B	1後		2							2
	ROSE(海外研修) I	1前		2			1				1
	基礎ゼミA	2前	2			1	1				
	基礎ゼミB	2後	2			1	1				
	地域貢献Ⅱ	2後		2			1				1
専	情報リテラシー応用 A	2前		2				1			1
門	情報リテラシー応用 B	2後		2				1			1
科目	キャリアデザインIA	2前		2							2
	キャリアデザイン II B	2後		2							2
S	インターンシップ	2前		2							2
プ	インターンシップ(実習)	2前		2		1					1
П Й	リーダーシップIA	2前		2		1	1				
グラ	リーダーシップ I B	2後		2		1	1				
Ĺ	ROSE(海外研修) II	2前									
	専門ゼミIA	3前	2			1					
	専門ゼミIB	3後	2			1					
	キャリアデザインⅢA	3前		2							
	キャリアデザイン皿B	3後		2							
	リーダ <i>ー</i> シップ Ⅱ A	3前		2			1				
	リーダーシップ 🛚 B	3後		2			1				
	ROSE(海外研修)Ⅲ	3前									
	専門ゼミⅡA	4前	2								
	専門ゼミⅡB	4後	2								
	卒業論文A	4前		2							
	卒業論文B	4後		2							
	経営学 A	1前	2					1			1
	経営学 B	1後	2					1			1
	経済学 A	1前		2		1					1
	経済学 B	1後		2		1					1
	簿記原理IA	1前		2							2
	簿記原理IB	1後		2							2
	アカデミックライティング Ι Α	1前		1			1				1
	アカデミックライティング I B	1後		1			1				1
	総合英語IA	1前		1							2
専門	総合英語IB	1後		1							2
科	マーケティング論 A	2前		2		1		1			
目	マーケティング論 B	2後		2		1		1			
学	会計学 A	2前		2							2
科	会計学B	2後		2							2
専門	情報処理論 A	2前		2							2
科	情報処理論 B	2後		2							2
目	経営組織論	2前		2							2
	会社法	2後		2							2
	資源環境・エネルギー論	2前		2							2
	アカデミックライティング II A	2前		1			1				1
	アカデミックライティング II B	2後		1			1				1
	総合英語ⅡA	2前		1		1					1
	総合英語IB	2後		1		1					1
	国際関係論	2前		2							2
1	国際経済学A	2前		2		1					1
	国際経済学B	2後		2		1					1

	配	È	单位数	女	専	任教	員等	の配	置	兼任
授業科目の名称	当	必	選	自	教	准数	講	助	助	•
	次	修	択	曲	授	<b>Ý</b>	師	教	手	兼担
国際経営論	3前		2							1
ICTビジネス講座	3前		2							1
経営管理論A	3前		2							1
経営管理論B	3後		2							1
外書講読	3前		2							1
ホスピタリティ ビジネス	3後		2							1
国際政治外交史	4前		2							
国際金融論	4後		2							
小計(61科目)	-									
合計(123科目)	1									
	国際経営論 ICTビジネス講座 経営管理論A 経営管理論B 外書講読 ホスピタリティ ビジネス 国際政治外交史 国際金融論 小計(61科目)	国際経営論 3前 ICTビジネス講座 3前 経営管理論A 3前 経営管理論B 3後 外書講読 3前 ホスピタリティ ビジネス 3後 国際政治外交史 4前 国際金融論 4後 小計(61科目) - 合計(123科目) -	展集件目の名称 年次 修 名	大条件目の名称	世界 (1934年日の名称) 年 次 修 択 由 国際経営論 3前 2 1 1 2 3 3 前 2 2 3 3 前 2 2 3 3 前 2 2 3 4 3 前 2 2 3 5 1 2 3 1 5 1 2 3 1 5 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2	大条件目の名称   年次   校   根   日   教   根   接   日   教   接   日   教   接   日   教   接   目   教   接   目   報   接   目   報   表   ま   ま   ま   ま   ま   ま   ま   ま   ま	存業件目の名称     年次     必     送     日     収     投       国際経営論     3前     2       ICTビジネス講座     3前     2       経営管理論A     3前     2       経営管理論B     3後     2       小書講読     3前     2       ホスピタリティ ビジネス     3後     2       国際政治外交史     4前     2       国際金融論     4後     2       小計(61科目)     -       合計(123科目)     -	年次 修 択 由 授 預 師 国際経営論 3前 2 1 2 2 3前 2 2 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3 4 3	存業件目の名称     年次     必     送     日     収     投     調     助       国際経営論     3前     2       ICTビジネス講座     3前     2       経営管理論A     3前     2       経営管理論B     3後     2       小書講読     3前     2       ホスピタリティ ビジネス     3後     2       国際政治外交史     4前     2       国際金融論     4後     2       小計(61科目)     -       合計(123科目)     -	検索性目の名称     年次     必     接     日     報     提     期     助       国際経営論     3前     2       ICTビジネス講座     3前     2       経営管理論A     3前     2       経営管理論B     3後     2       外書講読     3前     2       本スピタリティ ビジネス     3後     2       国際政治外交史     4前     2       国際金融論     4後     2       小計(61科目)     -       合計(123科目)     -

卒業要件及び履修方法

大学に4年以上在学し、基礎科目(語学系 選択必修科目8単位以上、教養科目 選択科目12単位以上)計34単位以上、専門科目(必修科目20単位、選択科目60単位以上)計80単位以上を履修するとともに、さらに基礎科目および専門科目の中から10単位以上履修し、合計124単位以上を修得すること。(履修科目の登録の上限: 1年次44単位、 2~4年次48単位(年間))

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を
  - 黒字で記入してください。その上で、各年度については、<u>認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**</u>としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。
    - (<u>2つの表が1ページに表示されるように</u>してください。)
  - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

#### 【平成30年度】

- ・学生の資質向上を図るため、新規科目として専門科目『SDプログラム』に「卒業論文A・B」(4年次配当科目、各2単位)を追加。
- ・時間割編成において、「英語ⅢA・B」の専任教員の配置を「教授」から「准教授」に変更。 ・時間割編成において、「英語ⅢA・B」の教員配置を「専任 准教授」から「兼担 講師」に変更。

#### 【令和元年度】

- ・平成30年度の福岡キャンパス設置に引き続き、令和元年度、渋谷キャンパスにも同学科を設置(入学定員:20人)したため、1年次 配当科目58科目分の専任教員等の配置を追加。
- 渋谷:専任教授1名「S. D. SeminarA」「S. D. SeminarB」担当。渋谷:専任講師1名「経営学A」「経営学 Βï

担当。その他の科目:兼任・兼担教員が担当。

- ・福岡:専任教授辞任により、「日本史 I ・II」の専任教員等の配置を「専任教授」から「兼担教授」に変更。 ・福岡:専任教授辞任により、「ROSE(海外語学・経済研修)」の専任教員等の配置を「専任教授」から「専任准教授」に変更
- ・福岡: 専任講師辞任により、「文学をよむ文化を知る(旧:文学)」の専任教員等の配置を「専任講師」から「兼任講師」に変更。 ・福岡: 時間割編成において、「英語 II A・B」の専任教員等の配置を「教授」から「准教授」に変更。
- ・福岡:時間割編成において、「英語ⅢA・B」の専任教員等の配置を「教授」から「講師」に変更。
- ・グローバルな国際社会で活躍できるよう、「基礎科目 語学系」の第二外国語に新規科目「スペイン語 IA·B」(1年次配当科目、 各1単位)及び「スペイン語 II A・B」(2年次配当科目、各1単位)を追加。
- ・新入生の履修登録において、授業科目名から容易に授業の内容をイメージできるよう平易な科目名に変更。 利人主の履修宣戦において、投業付日石がら谷あに投業の内谷を1 プージできるよう干あな付日石に変更。 「心理学」を「心のしくみと行動の科学」、「文学」を「文学をよむ文化を知る」、「文章表現論」を「ピジネスライティング(文章表現)」 「情報社会学」を「ソーシャルメディアとコミュニケーション」、「憲法Ⅰ」を「くらしと法」、「憲法Ⅱ」を「日本国憲法」、「生物学」を「動植物 の体のしくみ」、「数学」を「文系のための数学」、「ビジネス統計」を「数字でよみとくビジネス」、「ソシオバイオロジー」を 「動植物の進化のしくみ」、「環境論」を「環境と社会生活」に、それぞれ変更した。

#### 【令和2年度】

A・B」を担当するとともに、その他の科目については兼担・兼任教員が担当した。

#### 2. 専任教員等の配置の変更

- ・福岡:専任教授辞任により、「基礎ゼミA・B」「地域貢献Ⅱ」の専任教員等の配置を「専任教授」から「専任准教授」に変更。 ・福岡:専任教授辞任により、「アカデミックライティングIA・B」及び「アカデミックライティングⅡA・B」を「専任教授」から「専任准教授」に変更。 ・福岡:専任教授の新規配置により、「インターンシップ(実習)」を「兼担講師」から「専任教授」に変更。
- ・福岡: 専任講師辞任(令和元年度)により、「外書講読」(3年次配当科目)の専任教員等の配置を「専任教授」に予定していたが 時間割編成において、 「兼担講師」に変更。
- ・福岡:兼担講師辞任により、「経営組織論」の専任教員等の配置を「兼任講師」に変更。
- ・福岡:専任教授の学科配置により、「インターンシップ(実習)」の専任教員等の配置を「兼担講師」から「専任教授」に変更。
- ・福岡:時間割編成において、「英語ⅢA・B」の専任教員等の配置を「専任教授」から「専任准教授」に変更。 ・福岡:時間割編成において、「英語 V A・B」の専任教員等の配置を「兼担講師」から「専任教授」に変更。
- ・福岡:時間割編成において、「ビジネスイングリッシュIA·B」の専任教員等の配置を「兼担講師」から「専任准教授」に変更。
- ・福岡:時間割編成において、「ビジネスイングリッシュIIA・B」の専任教員等の配置を「兼担講師」から「専任准教授」に変更。・福岡:時間割編成において、「「情報処理論A・B」の専任教員等の配置を「兼担講師」から「東任准教授」に変更。
  ・福岡:時間割編成において、「情報処理論A・B」の専任教員等の配置を「兼担教授」から「兼担講師」に変更。
- ・渋谷:時間割編成において、「アカデミックライティングIA・B」の専任教員等の配置を「兼担教授」から「専任准教授」に変更。

#### 3.授業科目名の変更(「情報リテラシー」科目)

PCの操作スキルを含む情報処理の能力は、社会人に求められる不可欠な技能であり、その育成は教養教育の範疇に入るもので あることから、今まで「専門科目」群に配置していた「情報リテラシー基礎A・B」「情報リテラシー応用A・B」の計4科目を 「基礎(教養)科目」群に移設した

その際、新たに「情報科学系」を設置するとともに、「社会科学系」から「ソーシャルメディアとコミュニケーション」を移設し

、なお、授業科目名は、「情報リテラシー基礎A」を「情報リテラシーⅠ」、「情報リテラシー基礎B」を「情報リテラシーⅡ」、 「情報リテラシー応用A」を「情報リテラシーⅢ」、「情報リテラシー応用B」を「情報リテラシーⅣ」とした。

#### 4. 授業科目名の変更および新規科目の追加(「ROSE(海外語学・経済研修)」)

「ROSE(海外語学・経済研修)」については、近年、海外提携校等の大幅な増加に伴い、在籍間に2回~3回と短期留学を行う 学生が漸増していることから、2年次・3年次配当の短期留学に関する授業科目を追加。また研修目的も語学のみならず文化研修等、 多岐に亘っていることから、副題を「海外研修」とした。

なお、授業科目名を「ROSE(海外研修)Ⅰ」(1年次配当科目:2単位)に変更するとともに、新規に「ROSE(海外研修)Ⅱ」(2年次 !当科目:2単位)、「ROSE(海外研修)Ⅲ」(3年次配当科目:2単位)を追加した。 配当科目:2単位)、

5 配当年次の変更および新規科目の追加(「キャリアデザイン」科目)

1年次から就職活動に対する意識を涵養するとともに、1年次から3年次まできめ細かなキャリア教育を実施するため、今まで2年 次配当科目であった「キャリアデザイン I A・B」を1年次配当科目へ、同じく3年次配当科目であった「キャリアデザイン II A・ B」を2年次配当科目へ移設するとともに、新規に「キャリアデザインⅢA・B」(3年次配当科目:各2単位)を追加した。

#### 【令和3年度】

「英語ⅣA」・「英語ⅣB」を1年次配当から2年次配当に変更した。

#### 専任教員等の配置の変更

- ・福岡:より細やかな研究指導を実施するため、「専門ゼミIA・B」及び「専門ゼミⅡA・B」並びに「卒業論文A・B」の専任
- 教員等の配置を「専任教授1」から「専任教授2」に変更。 ・福岡:専任講師の新規採用に伴い、「日本史Ⅰ・Ⅱ」及び「英語IVA・B」の専任教員等の配置を「兼担講師1」から「専任講師1」 に変更、並びに「国際関係論」の専任教員等の配置を「兼担教授1」から「専任講師1」に担当者変更。
- ・福岡:時間割編成において、「アカデミックライティングIA・B」の専任教員等の配置を「専任准教授1」から「専任講師1」 に担当者変更。
- ・福岡:専任教授の他学科異動に伴い、「英語VA・B」の専任教員等の配置を「専任教授1」から「専任講師1」に担当者変更。
- ・福岡:時間割編成において、「S. D. SeminarA・BI及び「地域貢献IIの専任教員等の配置を「専任准教授1」から 「専任教授1」に担当者変更。
- ・福岡:時間割編成において、「基礎ゼミA・B I 及び「地域貢献Ⅱ I の専任教員等の配置を「専任准教授 1 I から「専任教授 1 I に担当者変更
- ・福岡: 准教授から教授への昇任に伴い、「キャリアデザインI」の専任教員等の配置を「専任准教授1」から「専任教授1」に変更。・福岡: 准教授から教授への昇任に伴い、「英語I~Ⅲ」の専任教員等の配置を「専任准教授1」から「専任教授1」に担当者変更。
- ・福岡:時間割編成において、「外書講読」の専任教員等の配置を「兼担講師1」から「専任准教授1」に担当者変更。
- ・福岡:時間割編成において、「くらしと法(旧:憲法 I)」及び「日本国憲法(旧:憲法 II)」の専任教員等の配置を「兼任講師1」 から「専任准教授1」に担当者変更。

- ・福岡:時間割編成において、「会社法」の専任教員等の配置を「兼担教授 1」から「専任准教授 1」に担当者変更。 ・福岡:時間割編成において、「経営組織論」の専任教員等の配置を「兼任講師 1」から「専任准教授 1」に担当者変更。 ・福岡:時間割編成において、「インターンシップ(実習)」の専任教員等の配置を「専任教授 1」から「兼担講師 1」に担当者変更。
- ・渋谷:専任教授の辞任により、「S.D.Seminar A・B」の専任教員等の配置を「専任教授 1」から新規採用「専任講師 1」に
- 「基礎ゼミA・B」「リーダーシップIA・B」の専任教員等の配置を「専任教授1」から「兼担准教授1」に担当者変更。 ・渋谷:専任講師の辞任により、「経営学A・B」「マーケティング論A・B」の専任教員等の配置を「専任講師1」から「兼担 准教授1」に担当者変更。
- ・渋谷:時間割編成において、「国際経済学A・B」の専任教員等の配置を「専任准教授1」から「兼担教授1」に担当者変更。
- ・渋谷:担当教員の学科異動に伴い、「アカデミックライティングI」及び「アカデミックライティングII」の専任教員等の配置を 「兼担准教授1」から「専任准教授1」に担当者変更。

#### 3. 授業科目名の変更

- ・授業内容をより的確に表現し学生の履修を容易にするため、基礎:教養科目「情報リテラシーI~IV」に副題を付けることとし、
- ・「簿記原理」は、現在、学会において主流となっている授業科目名とするため、「簿記原理 IA」を「簿記入門」に、「簿記原理 IB」を「簿記初級」にそれぞれ科目名称を変更した。

#### 4. 新規科目の追加

- ・グローバルな国際社会で活躍できるよう、「基礎:語学系科目」の第二外国語GPに、新たに「ロシア語IA・B」(1年次配当
- 科目、各 2 単位)及び「ロシア語 II A・B」(2年次配当科目、各 2 単位)を追加。 ・学生の語学留学を推進するため、「E I P (インテンシブ海外研修) I 」(1年次配当)及び「E I P (インテンシブ海外研修) II 」 (2年次配当)を追加。
- ・学生の就職希望の中に「修得した語学力を活かし、将来、航空業界の仕事に就きたい」との希望があり、新たに「エアラインビジネス論」「エアライン実務A・B」(2年次配当)及び「航空産業論」(3年次配当)の4科目追加。

#### 5. 単位数の変更

学生の学修意欲の向上を狙い、基礎科目の「語学系科目」及び「保健体育系科目(スポーツ)」を実習科目から演習科目とし、 それぞれ1単位から2単位に変更した。

#### <2単位に変更した科目>

- ・第一外国語「英語Ⅰ~Ⅳ」「ビジネスイングリッシュⅠ・Ⅱ」及び第二外国語「中国語Ⅰ・Ⅱ」「ドイツ語Ⅰ・Ⅱ」 ・第一外国語「天品」「スペイン語I・Ⅱ」をそれぞれ1単位から2単位に変更した。 「フランス語I・Ⅱ」「スペイン語I・Ⅱ」をそれぞれ1単位から2単位に変更した。 ・保健体育系科目:現行の「スポーツA」「スポーツB」をいずれも「スポーツ」に授業科目名を変更するとともに2単位とした。
- (注)・ 2 (1) 一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、
  - 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
  - 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

#### (2) 授業科目数

		設置時	の計画			変更	状況		備考
必何	俢	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	1用 右
10	科目	103 科目	0 科E	113 利 科目	10 科目 [ ]	126 科目 [ +23 ]	0 科目	136 科目 [ +23 ]	

(注) · <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を 記入してください。(記入例:1科目減の場合:△1)

#### (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1	スペイン語 Ⅱ A	1	2	一般		昨年度、新たに第二外国語「スペイン語」を開設 したが、昨年度は担当者の手配ができず、今年
2	スペイン語IB	1	2	一般	選択	度からの開講となり、レベル I を開講。レベル Ⅱは来年度開講。(渋谷)
3						

- (注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入して ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

  - <u>履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。</u> 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。

#### (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1	英語VA	1	2	一般	選択	第一外国語「英語」は、レベル I からレベル V までの5段階で開講していたが、レベル V は履
2	英語VB	1	2	一般	選択	修者数が極めて少なく、より効率的なクラス運 用とするため、レベルIVまでに縮小した。
3	中国語ⅢA	1	3	一般	選択	第二外国語「中国語」は、レベル I からレベル Ⅲまで開講していたが、レベルⅢは履修者数が
4	中国語ⅢB	1	3	一般	選択	極めて少ないため、レベルⅡまでに縮小した。
5	動植物の進化のしくみ	2	1	一般	選択	基礎科目(自然科学系)の中に、本科目と「動植物の体のしくみ」を開講していたが、2つの内容を統合した授業内容に変更し「動植物の体のしくみ」のみを開講することとした。
6	スポーツB	1	1	一般	選択	基礎科目(保健体育系)に、前期「スポーツA」 及び後期「スポーツB」を開講していたが、前・ 後期いずれも「スポーツ」の科目名称とし、「A」 「B」の区分を外した。

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入して
  - ください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「大学の所見」
・令和2年度新設の「スペイン語Ⅱ」未開講(渋谷)については、今年度から担当教員を新規に採用することができ、令和3年度は「スペイン語Ⅱ(1年欠配当)」を開講する。
・カリキュラム改訂において、難易度が最も高い、第一外国語「英語V」及び第二外国語「中国語Ⅲ」は、履修者数が極めて少ないことから、より効率的なクラス運用に資するようレベル数を縮小し、当該レベルを廃止科目とした。なお、よりグローバル化に対応するため、第二外国語に新たに「ロシア語 Ⅱ」を追加した。
・基礎科目(自然科学系)「動植物の進化のしくみ」については、同一系の中に「動植物の体のしくみ」が在り、2つの内容を統合した授業内容で「動植物の体のしくみ」を開講することにより、学生がより幅広く基礎科目を履修できるよう。本科目を廃止とした。
・基礎科目(保健体育系)「スポーツ」については、より多くの学生にスポーツの効果を認識させるよう学生の学修意欲の向上を狙いとし、演習科目(半期2単位)とするとともに、「スポーツA」「スポーツB」の区分を無くし、前・後期いずれも「スポーツ」とした。
・今年度のカリキュラム改訂において、基礎科目の見直し(専門科目は不変)を行ったが、基礎科目の卒業要件(語学系科目・選択必修科目も単位以上、教養科目・選邦科目12単位以上、計34単位以上の対し、計54単位以上の対し、計54単位以上の対し、計54単位以上の中から学修することが可能であることから。

(28科目、56単位)、計60科目、120単位を開講しており、いずれも幅広い選択肢の中から学修することが可能であることから、 学生への影響は小さいものと思料する。

#### 学生への周知方法」

アエ・の周がカスプ 履修登録時における担当教員による履修指導及び配布する時間割表において、周知を徹底した。

- (注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。
- (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目(3)と廃止科目(4)の計 7.07 % 設置時の計画の授業科目数の計(A)

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

#### 3 施設・設備の整備状況,経費

	区		分				内							容					備考
(1)		区	分		専	用		共	用			用する 校等の				Ē	t		
44		校 ଶ	舎 敷 均	t		59, 741. 02n	า้		(	)m²		154 15 15		)m²		5	9, 74	1. 02 m	一渋谷キャンパスの運動場用
校		運動	协場用地	ļ.		17, 629. 01 n	า๋		7, 229. 03	3m²			(	)m²		2	4, 85	8. 04m	- 動場10,000㎡を共同利 用、法令上の必要面積
地		小	吉	t		77, 370. 03n	า้		7, 229. 03	3m²			(	)m²		8	4, 59	9. 06 m	- 小計3,663.94㎡ さ その他 0.00㎡ - 合計 3,663.94㎡。
等		そ	の他	į		49, 064. 62n	า๋		(	)m²			(	)m²		4	9, 06	4. 62 m	- 大学との共用。 - 大学との共用。
Þ		合	計	ŀ		126, 434. 65n	า๋		7, 229. 03	3m²				)m²		13	3, 66	3. 68 m	
					専	用		共	用			用する 校等の				Ē	t		
(2) 校	ξ		舎			88, 148. 68n	า้		1, 778. 00	)m²			(	)m²		8	9, 92	6. 68 m	2
					(88, 1	48. 68m²)		(1, 778	8.00m²)		(		0m³)		(89	926	6. 68 n	ที่)	
				講	義室	演	習	室	実験実	室智多	Ē	情報处	1理学習	<b>都施設</b>	ž	语学:	学習加	<b>色設</b>	
(3) 教	Į	室	等		82	室		34 室			8 室			7 ]	室			3 室	
												(補助	職員	5人)			員	5人)	
						新設学	部等の	D名称					室		<b>数</b>	<b>t</b>			平成31年4月、渋谷キャン パスにおいて専任教授1
(4) 専	任教	文員研究	室		経営	宮学部 グロ・	ーバル	レビジネ	ス学科					1 -1- 8-	0-			室	名、専任講師1名を新規配 置のため(元) 令和2年4月、福岡キャン パスにおいて専任准教授 1名を新規採用のため(2)
				[	図 書	学行	析雑誌	ŧ		ı		10.04.4	4 Meridal	IMA I	A 00 E				
(5)	亲	新設学部 の名和		〔う	ち外国書〕	〔うち	外国	書〕	電子ジャ	ァーナ	ール	視聴覚	資料	饿和	戒・器具	ŧ	標	本	
						<b>⊞</b>		種	〔うちタ	丰国小	F)		点			点		点	- 学部、学科での特定が
図書		経営学コーバル		185, 2	85 (69, 25	5) 28	9 (20	67)	2, 714 (	2, 714	4)		2, 195		37, 8	37		C	不能なため、大学全体の数
· 設		ネス学		(165, 2	85 (42, 800)	) (31	1 [10	09])	(2714	(2714	4))	(1, 6	35)	(3	7, 837)			0	=
備		計		185, 2	85 (69, 25	5) 28	9 [20	67)	2, 714 (	2, 714	4)		2, 195		37, 8	37		C	
				(165, 2	85 (42, 800)	) (31	1 (10	09])	(2714	(2714	4))	(1, 6	35)	(3	7, 837)			0	
(6) 図		書	館		面	· 積			閲覧層	医席	数		収	納	可	能			大学全体
							64m²					641席					210	, 000⊞	
(7) 体	ī.	育	館		面	積					トのスオ							大学全体	
			-	<u> </u>	Λ.	1, 392.		力式左连				ト1面、 ===:÷						· /- #-	
(8)		経費		<u> </u>	分	開設年度 		完成年度  200千1		購入	分	開設前	00千円		設年度			年度  00千円	<u>.</u>
経費の	)見	の見 積り			研究費等 	2,000千円	-	2,000千1		購入			00千円	J,	000千	_	3, 0	0千円	
積り及 維持定	なび j法	学生 1		1	1年次	第2年次	٠,		5年次		第4年			5 年		ļ	66年		<del>' </del>
の概	要	チェック	J	777	985千円		千円	<i>7</i> 7 0	835千円			35千円	ਨਾ		5千円	<i>A</i>		 35千円	1
	}			 以外の#	維持方法の				200   1 1			111			- ' ' '			11.	-

- ・短期大学の学科の設置の場合:「〇〇短期大学 △△学科」
- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1) 校地等」及び「(2) 校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
  - 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
    - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
    - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

#### 4. 既設大学等の状況

大学の名称	日本	経済大学	<u></u>				学生募集停止学科数	1	平均入学定員超 過率1.3倍以上の 学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設年度	所 在 地	
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度	年度	
経済学部	4	610	Α	2, 140		1. 03	0. 89	_	昭和43		
経済学科	4	160	-	600	学士	1. 11	1. 03	-	昭和43	福岡県太宰府市五条 3丁目11番25号	令和2年定員変更 (20)
商学科	4	230	-	920	学士	1. 06	1. 00	-	平成17	同上	
										兵庫県神戸市琴ノ緒町 4-4-7	
経営法学科	4	_	_	120	学士	0. 64	_	_	平成19	福岡県太宰府市五条	令和2年学生募集停
12 LIM 1 11				.20	(経済学)	0.01			1 /30.0	3丁目11番25号	止 (△60)
健康スポーツ経営学科	4	220	-	500	学士 (健康スポーツ 経営学)	1. 02	0. 68	-	平成24	同上	令和2年定員変更 (40)
					社品子)						令和3年定員変更 (100)
経営学部	4	800		3, 500	学士	1. 12	1.00	A 700	平成26	福岡県太宰府市五条	平成30年定員変更
経営学科	4	680	_	3, 120	テエ (経営学)	1. 17	1. 02	令和3	平成26	3丁目11番25号 東京都渋谷区桜丘町	(△20) 平成31年定員変更
										24-5	(△100) 令和3年定員変更 (△100)
グローバルビジネス学科	4	40	_	140	学士	0. 73	0. 65	平成31	平成30	福岡県太宰府市五条	平成31年定員変更
71 /WL21141	·	10		110	(経営学)	0.70	0.00	1 72.01	1 192.00	3丁目11番25号 東京都渋谷区桜丘町 24-5	(20)
<u>芸創プロデュース学科</u>	4	80	-	240	学士(経営学)	0. 91	1. 00		平成31	福岡県太宰府市五条 3丁目11番25号 東京都渋谷区桜丘町	
										24-5	
大学全体	-	1, 410	-	5, 640	-	-	-	-	-	-	
経営学研究科											
経営学専攻(博士 前期課程)	2	20	-	40	修士(経営学)	0. 85	0. 85	-	平成24	東京都渋谷区桜丘町 24-5	
経営学専攻(博士 後期課程)	3	3	-	9	博士(経営学)	0. 11	0. 33	-	平成26	同上	
・短期大学	・ 学の学科	の設置の	の場合:	「00短	期大学	△△学科」					
大学の名称	福岡	こども知	期大学				学生募集停止学科数	0	平均入学定員超 過率1.3倍以上の	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学	収容 定員	学位又 は称号	平均入学定員	令和3年度 入学定員	定員変更 年度 (AC期間の	開設年度	所在地	E-C tun
	年	人	年次	人		超過率	超過率	学科のみ)	1 12		
			人								
こども教育学科	2	300	-	600	短期大学士 (こども教育)	0. 60	0. 56	-	昭和51年度	福岡県太宰府市五条 3丁目11番25号	
大学全体	-	300	_	600	-	-	-	-	-	-	

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学 (大学院含む) 、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください
  - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

  - ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。</u> ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

#### 5 教員組織の状況

<経営学部 グローバルビジネス学科>

#### (1)一① 担当教員表

	_	担当教員表					_											
専任・	可時又	は届出時】		任・任・	<b>艾30</b>	年度】	専任	令和	元年		T	専任・	和2年		Ē	【令和 <sup>専任・</sup>	和3年	
兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		担・ 任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼担 兼任 の別	∄· E	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	2	兼担・ 兼任 カ別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	L			担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名	L			担当授業科目名
		プルー/ カート クリスチャンス <平成30年4月> 修士 (経営学)				プルー/ カート クリスチャンス <平成30年4月> 修士(経営学)				プルー/ カート クリスチャンス <平成30年4月> 修士(経営学)				プルー/ カート クリスチャンス <平成30年4月> 修士(経営学)				プルー/ カート クリスチャンス <平成30年4月> 修士 (経営学)
専	教授	専門ゼミ I A 専門ゼミ I B 専門ゼミ II B マーケティング論 A		専		専門ゼミIA 専門門ゼミIBA 専門門・世ゼミIBA 専門が文名 本業論文B マーケティング論A	Į.	事		専門ゼミIA 専門ゼミIB 専門ゼミIIA 専門ゼミIIA <b>本来</b> <b>1</b>		専	教授	専門性 ビミ I A 専門性 ビミ I B A 専門性 ビミ I B A 専門性 シェ I B A 本業論文 B		専	教授	専専門ゼミ I A 専専門ゼミ I B 専専門ゼミ I B <b>本字論文 A</b> 本字
		マーケティング論 B 国際経済学 A 国際経済学 B 政治学 I 政治学 I				マーケティング論 B 国際経済学A 国際経済学B 政治学 I 政治学 I				国際経済学A 国際経済学B 政治学Ⅰ 政治学Ⅲ 外書講読				国際経済学A 国際経済学B 政治学Ⅰ 政治学Ⅱ				国際経済学A 国際経済学B 政治学Ⅰ 政治学Ⅱ
専	教授	もパスチャン デイキン <平成30年4月> 修士(日本学) イギリス修士(経済学)		専	教授	tn' スチャン デイキン <平成30年4月> 修士(日本学) イギリス修士(経済学)												
		日本史 I 日本史 I ROSE(海外語学·経済研修) 経済学 A 経済学 B				日本史 I 日本史 II ROSE(海外語学·経済研修) 経済学 A 経済学 B												
										クレイグ ユアン 〈平成30年4月〉 修士 (国際マーウティング学) 修士 (経済学)		1		クレイグ ユアン <平成30年4月> 修士 (国際マーケティング学) 修士 (経済学)				クレイグ ユアン <平成30年4月> 修士 (国際マークティンダ学) 修士 (経済学)
									教授	哲学 I 哲学 I 経済学 A 経済学日 マーケティング論 A マーケティング論 B		*	教授	哲学 I 哲学 I 経済学 A 経済学 B マーケティング論 A マーケティング論 B		*	教授	哲学 I 哲学 I 経済学 A 経済学 B マーケティング論 A マーケティング論 B
		濱田 幸裕 〈平成30年4月〉 文学士				濱田 幸裕 <平成30年4月> 文学士				濱田 幸裕 <平成30年4月> 文学士								
専	教授	英英英語II A B B B B II A B B B II A B B B II A B B B B		専	教授	英語II A B 基基礎質量 A B E I S I I I I I I I I I I I I I I I I I	Ā	事 4	教授	基基礎ゼミA 基礎域質新II A								
		総合英語IB	-			総合英語 IB ネルソン フミコ				総合英語 I B					-			
専	教授	< 平成30年4月> 学士(経済学) 7カデミックライティングIA		専	教授	< 平成30年4月> 学士(経済学) 7カデミックライティングIA	4	事 4	教授	< 平成30年4月> 学士(経済学) 7カデミックライティングIA								
		アカテ ミックライティング I B アカテ ミックライティング II A アカテ ミックライティング II B				7カテ ミックライティンク I B 7カテ ミックライティンク II A 7カテ ミックライティンク II B				アカテ、ミックライティンク、IB アカテ、ミックライティンク、IIA アカテ、ミックライティンク、IIB								
												福岡		竹田津 知子 <令和2年4月> 学士 (文学)		福岡		竹田津 知子 <令和2年4月> 学士 (文学)
												*	教授	インサーンシップ* インサーンシップ* (実習)		*		S.D. Seminar A S.D. Seminar B 地域實献 I 基礎ゼミA 基礎ゼミB 地域貢献 II
										高橋 宏誠 〈平成31年4月〉 博士(学術)				高橋 宏誠 <令和元年4月> 博士(学術)				
							波	4	教授	S.D.Seminar A S.D.Seminar B		<b>渋谷</b> 専	教授	S. D. Seminar A S. D. Seminar B 基礎ゼミA 基礎ゼミB リーダーシップ I A リーダーシップ I B				
		麻生 雅樹 <平成30年4月> 修士(文学)				麻生 雅樹 <平成30年4月> 修士(文学)				麻生 雅樹 〈平成30年4月〉 修士(文学)				麻生 雅樹 〈平成30年4月〉 修士(文学)				麻生 雅樹 <平成30年4月> 修士(文学)
専	准教授	英語 I A 英語 I B 英語 I B 英語 I B リーダーシップ I A リーダーシップ I B		専	准教授	英語 I A 英語 I B 英語 I B 英語 I B リーダーシップ I A リーダーシップ I B	ing		生教 授	S.D. Seminar A S.D. Seminar B 地球質能 1 英表語 I B 英語 I B 英語 I B フーダーシップ I A リーダーシップ I B		專	准教授	S.D. Seminar A S.D. Seminar B 地域買い 東京 東京 東京 東京 リーダーシップ I A リーダーシップ I B		専	教授	事事事事本本表表美美美美
																		総合英語IB

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	2	専任・ 兼担・ 衆任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等			職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	2	厚任・ 検担・ 使任 O別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名 椿 健太朗	ŀ			担当授業科目名 椿 健太朗	H			担当授業科目名 椿 健太朗	ŀ			担当授業科目名 椿 健太朗	ŀ			担当授業科目名
		*** (国際開発学) アメリカ				マ平成30年4月> マ平成30年4月> 学士(国際開発学)アメリカ				** 健人が マ 水の マ 平成30年4月> マ 平成30年4月> 学士(国際開発学)アメリカ				マースの マースの30年4月> マ士(国際開発学)アメリカ				<平成30年4月> 学士(国際開発学)アメリカ
専	准教 授	S. D. Seminar A S. D. Seminar B 地域貢献 I リーダーシップ II A リーダーシップ II B		専	准教 授	S. D. Seminar A S. D. Seminar B 地域貢献 I リーダーシップ II A リーダーシップ II B		専	准教 授	ROSE(海外 <b>服学・経済研修)</b> リーダーシップII A リーダーシップII B		専	准教 授	ROSE(海外研修) I (旧: ROS E(海外羅学・維決研修)) ROSE(海外研修) II ROSE(海外研修) II リーダーンップ II A リーダーシップ II B ピッキスペン・リッシュ II B ピッキスペン・リッシュ II B		専	授	ROSE(海外等等) I (旧: ROSE(海外等等)) ROSE(海外等等) 国 (日: ROSE(海外等等) 国 田戸(イクサング 海外等等) 国 ロ戸(イクサング 海外等等) I リーダーシップ II A リーダーシップ II A ピッチスイング・リッシュ II A ピッチスイング・リッシュ II A パーターシュ II A ピッチスイング・リッシュ II A パーターシュ II A ピッチスイング・リッシュ II B 外音器説
専	講師	7レクサンダ- 7ンドリュ- <平成30年4月> 学士 (文学) イギリス 文学 外書講読		専	講師	7ル/サンダ- アンドリュ- <平成30年4月> 学士(文学)イギリス 文学 外書講読					i							
						7. 2	4			ジョセフ マイヨール 〈平成30年4月〉 修士 (文学) イギリス		福岡		ジョセフ マイヨール 〈平成30年4月〉 修士 (文学) イギリス	-			
								*	講師	英語並A 英語並B		*	教授	英語 V A 英語 V B 総合英語 II A 総合英語 II B				
														メル ヒサト ハヤシ 〈令和2年4月〉 修士(経営管理学)米				メル ヒサト ハヤシ <令和2年4月> 修士 (経営管理学) 米
												福岡事		英島田 A 美島田 B ど 5* ネスイング・リッシュ I A ビ 5* ネスイング・リッシュ I B アカデ・ミックライティング・I A アカデ・ミックライティング・I B アカデ・ミックライティング・I B アカデ・ミックライティング・I B		福岡	授	くらしと法(田:憲法1)日本職業と「日:憲法1)日本職業と「日・憲法Ⅱ) ピッ・ネスイング・リッシュ I A ピッ・ネスイング・リッシュ I B フカデ・ミックライティング・Ⅱ B 会社法 経営組織論
専	講師	ニューマン ゲニ球		専	講師	-ュ-マッ ゲーエル <平成31年4月> 修士 (日本学) イギリス 情報リテラシー応用A 情報リテラシー応用B		専	講師	ニューマン 9'ニエル <平成31年4月> 修士 (日本学) イギリス 情報リテラシー応用A 情報リテラシー応用B		専	講師	-1-7ン ゲ - II ト - 令和元年 4 月 > 修士 (日本学) イギリス 情報リテラシーⅢ (旧: 情報リテラシーⅢ (旧: 情報リテラシーⅢ (旧: 情報リテラシーⅢ (旧:		専	講師	-1-7ン f'-IM < 令和元年4月> 修士 (日本学) イギリス 情報リテラシー亚 (旧: 情報リテラシー亚 (旧: 情報リテラシー図 (旧: 情報リテラシー図 (旧:
																		スペラタ マリア <令和3年4月> 修士 (国際経営学)
																福岡 事	計師	日本史 I 日本史 I 美語 IV A 美語 V A 美語 V B 735* 329547429* I A 736* 329547429* I B 国際関係論
							Ħ	枝谷	講師	アルマズヤッドオズマンアリ <平成31年4月> 博士 (ソーシャルイ/パーター)		渋谷	講師	アルマズヤッドオス゚マンアリ <令和元年4月> 博士(ソーシャルイノペーター)				
								専		経営学 A 経営学 B		専		経営学A 経営学B マーケティング論A マーケティング論B				
兼担	教授	新井 敦子 <平成32年4月> 準学士(文学)		兼担	教授	新井 敦子 〈平成32年4月〉 準学士(文学)	3	兼担	教授	新井 敦子 <平成32年4月> 準学士(文学)		兼担	教授	新井 敦子 <令和2年4月> 準学士(文学)		兼担		新井 敦子 <令和2年4月> 準学士(文学) ホスピタリティビジネス
		ホスピタリティビジネス	-			ホスピタリティビジネス				ホスピタリティビジネス				ホスピタリティビジネス	-			エアラインビジネス論 エアライン実務A エアライン実務日 航空産業論
兼担	教授	蘭 和真 <平成30年4月> 博士 (医学)		兼担	教授	蘭 和真 <平成30年4月> 博士 (医学)	*	兼担	教授	蘭 和真 <平成30年4月> 博士 (医学)		兼担	教授	蘭 和真 <平成30年4月> 博士 (医学)		兼担	教授	蘭 和真 〈平成30年4月〉 博士 (医学) スポーツ (旧:スポーツ
		スポーツB 市川 千尋 <平成33年4月>				スポーツB 市川 千尋 <平成33年4月>				スポーツB 市川 千尋 <平成33年4月>				スポーツB	-			A、スポーツB)
兼担	教授	博士 (経営学)  国際金融論		兼担	教授	博士 (経営学)	*	兼担	教授	博士(経営学)								
兼担	教授	井上 伸明 〈平成31年4月〉 修士 (経営学)		兼担	教授	井上 伸明 〈平成31年4月〉 修士(経営学)	*	兼担	教授	井上 伸明 <平成31年4月> 修士 (経営学)								
		情報処理論 A 情報処理論 B				情報処理論 A 情報処理論 B				情報処理論 A 情報処理論 B								
兼担	教授	上野 真二 〈平成31年4月〉 修士(商学)		兼担	教授	上野 真二 〈平成31年4月〉 修士(商学)	*	兼担	教授	上野 真二 〈平成31年4月〉 修士(商学)		兼担	教授	上野 真二 〈令和元年4月〉 修士(商学)				
		会社法				会社法				会社法				会社法				

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	×	単任・ 使担・ 使任 0別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名 ラフマン モクレスール				担当授業科目名 ラフマン モクレスール	F			担当授業科目名 	-		担当授業科目名
無扣	教授	〈平成30年4月〉 修士(経済学)	35.4B	教授	〈平成30年4月〉 修士(経済学)		兼担	數据	<平成30年4月> 修士(経済学)		兼担	數据	<平成30年4月> 修士(経済学)			
ak ie	3X1X	社会学概論 国際関係論	- 本世	4X1X	社会学概論 国際関係論		AK IE	3XIX	社会学概論 国際関係論		AK IE		社会学概論 国際関係論			
兼担	准教授	竹川 克幸 <平成30年4月> 修士(文学)	兼担	教授	竹川 克幸 <平成30年4月> 修士(文学)		兼担	教授	竹川 克幸 <平成30年4月> 修士(文学)		兼担	教授	竹川 克幸 <平成30年4月> 修士(文学)	兼担	教授	竹川 克幸 <平成30年4月> 修士(文学)
		地域再発見			地域再発見	-			地域再発見 日本史 I 日本史 II				地域再発見 日本史 I 日本史 I			地域再発見
											福岡兼担	教授	谷 和也 <令和2年4月> 経済学士	福岡兼担	教授	答 和也 <令和2年4月> 差済学士 簿記入門(旧:簿配原理
						-							弊配原理 I A 簿配原理 I B 八杉 哲			IA) 簿配初級(旧:簿配原理 IB)
											福岡兼担	教授	<令和2年4月> 博士 (学術) 国際経営論			
										L			国際金融論			
														福岡兼担	教授	内田 浩幸 <令和3年4月> 工学士
										-				-		資源環境・エネルギー論
														福岡兼担	教授	長渡 和代 <令和3年4月> 修士(環境学) 情報処理論A
										F				福岡		情報処理論 B  金井 昌平 <令和3年4月> 文学士
						F								兼担	教授	文学をよむ文化を知る (旧:文学)
							<b>渋谷</b> 兼担	教授	西嶋 啓一郎 <平成31年4月> 博士(工学)		渋谷	教授	西嶋 啓一郎 <令和元年4月> 博士(工学)	<b>渋谷</b> 兼担	教授	西嶋 啓一郎 <令和元年4月> 博士(工学)
							米担		地域貢献 I	-	兼担		地域貢献 I 地域貢献 Ⅱ	米担		地域貢献 I 地域貢献 Ⅱ
									續 訓美 <平成31年4月> 学士				續 訓美 <令和元年4月> 学士			續 訓美 <令和元年4月> 学士
							<b>渋谷</b> 兼担		ドイツ語 I A ドイツ語 I B 哲学 I 哲学単学 I 倫倫理学 I		<b>渋谷</b> 兼担	教授	ドイツ語IA ドイツ語IB ドイツ語IB ドイツI 哲哲学I 野学単学I 倫倫理学I	兼担	教授	ドイツ語IA ドイツ語IA ドイツ語IA ドイツ語IB 哲学I 倫理学I 倫理学I
									エリック ロマン <平成31年4月> 修士(経営学)				エリック ロマン <令和元年4月> 修士 (経営学)			エリック ロマン <令和元年4月> 修士 (経営学)
							兼担	教授	フランス語 I A フランス語 I B		兼担		フランス語 I A フランス語 I B フランス語 II A フランス語 II B	兼担	教授	フランス語 I A フランス語 I B フランス語 II A フランス語 II B 国際経営論
							渋谷	₩.4≅	小松 久生 <平成31年4月> 学士	i	渋谷	##-+E	小松 久生 <令和元年4月> 学士			
							兼担	教授	地理学 I 地理学 I 地域再発見	***	兼担		地理学 I 地理学 II 地域再発見			
									古賀 郁人 〈平成31年4月〉 修士 (文学)				古賀 郁人 <令和元年4月> 修士(文学)			古賀 郁人 <令和元年4月> 修士(文学)
							<b>渋谷</b> 兼担		アカデミックライティング I A アカデミックライティング I B 総合英語 I A 総合英語 I B ROSE(海外語学・経済研修)		<b>渋谷</b> 兼担	教授	総合英語 I A 総合英語 I B 総合英語 I B ビジネスイングリッシュ I A ビジネスイングリッシュ I B ROSE(海外研修) I (旧: ROSE(海外研修) I ROSE(海外研修) I ROSE(海外研修) II	<b>渋谷</b> 兼担	教授	総合英語 I A 総合英語 I B 総合英語 I B 総合英語 I B ビジネスイングリッシュ I A ビジネスイングリッシュ I A ビジネスイングリッシュ I B (ROSE(海外等) I (IB: ROSE(海外等) I (IB: ROSE(B)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別		職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	-		担当授業科目名	-	_		担当授業科目名	┨┠			担当授業科目名	-		担当授業科目名
						溃		教授	鈴木 俊介 〈平成31年4月〉 修士 (文学)	1 1	<b>渋谷</b> 兼担	教授	鈴木 俊介 <令和元年4月> 修士 (文学)	<b>没名</b> 兼担	教授	鈴木 俊介 <令和元年4月> 修士 (文学)
						AK.	12		社会学概論		W IE		社会学概論	AK 1		社会学概論 ICTビジネス講座
						渋	谷		天野 雅貴 <平成31年4月> 博士 (農学)		渋谷		天野 雅貴 <令和元年4月> 博士 (農学)	波名		天野 雅貴 <令和元年4月> 博士 (農学)
						兼	担	教授	助植物の体のしくみ(旧:生物学) 動植物の進化のしくみ(旧:ソシオ・バイオロジー)		兼担	教授	動植物の体のしくみ(旧:生 物学) 動植物の進化のしくみ(旧:ソ シオ・パイオロジー)	兼任	教授	動植物の体のしくみ(旧:生物学) 動植物の進化のしくみ(旧: ソシオ・パイオロジー)
						溃		教授	赤瀬 朋秀 <平成31年4月> 博士(臨床薬学)					<b>没名</b>	教授	赤瀬 朋秀 <令和3年4月> 博士(臨床薬学)
									健康科学	┇┇						健康科学
											200 400		西村 尚純 <令和2年4月>	20.0		西村 尚純 <令和2年4月>
											兼担		キャリアデ・デ・インエ A (旧:キャリ アデ・デ・インI A) キャリアデ・デ・インエ B (旧:キャリ アデ・デ・インI B) イ ンターンシップ(実習)	兼担	教授	キャリアテ・ザ・インⅡ A (旧:キャリアテ・ザ・インⅡ A) キャリアテ・ザ・インⅡ B (旧:キャリアテ・ザ・インⅡ B (旧:キャリアテ・ザ・インⅡ B) インターンシップ(実習)
											渋谷	教授	高橋 文行 <令和2年4月>	没名	教授	高橋 文行 <令和2年4月>
											兼担		情報処理論A 情報処理論B	兼担		情報処理論A 情報処理論B
														没名	教授	金森 慶一 <令和3年4月> 学士 (商学)
														兼拍		地域再発見
														渋名	教授	森下 あや子 <令和3年4月> 博士 (工学)
														兼抽		文系のための数学
														没名	教授	多田 雅 〈令和3年4月〉 博士(経営学)
														兼抽		国際経済学 A 国際経済学 B
兼担	准教授	陳 月華 <平成32年4月> 修士(経営学)	兼担	准教授	陳 月華 <平成32年4月> 修士(経営学)	兼	担	准教 授	陳 月華 <平成32年4月> 修士(経営学)		兼担	准教授	陳 月華 <令和2年4月> 修士 (経営学)	兼挂	直 准教 授	陳 月華 <令和2年4月> 修士(経営学)
		中国語ⅢA 中国語ⅢB			中国語並A 中国語並B				中国語並A 中国語並B				中国語並 A 中国語並 B			中国語IA中国語IB
兼担	准教授	鶴石 蘭 〈平成30年4月〉 博士(経営学)	兼担	准教授	鶴石 蘭 〈平成30年4月〉 博士(経営学)	兼	担	准教 授	鶴石 蘭 <平成30年4月> 博士(経営学)							
		簿記原理 I A 簿記原理 I B 国際経営論		18	簿記原理 I A 簿記原理 I B 国際経営論				簿記原理 I A 簿記原理 I B 国際経営論							
						溃	谷	准教	金 婧 <平成31年4月> 修士(法学)		渋谷	准教	金 婧 <令和元年4月> 修士(法学)	渋名	准叙	金 婧 <令和元年4月> 修士 (法学)
						兼	担	授	くらしと法(旧:憲法I) 日本国憲法(旧:憲法II)		兼担	授	くらしと法(旧:憲法I) 日本国憲法(旧:憲法II) 会社法	兼拍	授	(らしと法(旧:憲法I) 日本国憲法(旧:憲法I) 会社法
									徐 雪青 〈平成31年4月〉 博士 (比較文化)		_		徐 雪青 <令和元年4月> 博士(比較文化)			徐 雪青 <令和元年4月> 博士(比較文化)
						兼		准教 授	英語IA 英語IB		兼担		英語 II A 英語 II B 中国語 II B	兼担	准教	英語IA 英語IB 中国語語IA 中国語語IIA 中国語面IIA 中国語IIIA

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
									福島 綾一 <平成31年4月> 修士 (工学)			福島 綾一 <令和元年4月> 修士(工学)			福島 綾一 <令和元年4月> 修士(工学)
							<b>渋谷</b> 兼担	准教授	情報リテラシー基礎 A 情報リテラシー基礎 B スポーツ A スポーツ B	<b>渋谷</b> 兼担	18	情報リテラシー I(旧:情報リテラシー 三個人 情報リテラシー 三(旧:情報リ テラシー 三(旧:情報リ テラシー 三個日) スポーツ B	<b>湊谷</b> 兼担	准教授	情報リテラシー I (ピジネススキル) (旧:情報 リテラシー I (ピジネススキル) (旧:情報 リテラシー I (人和・データ・ ) (田:情報 リテラシー I (東京 )
						-			望月 洋佑 〈平成31年4月〉 修士(教育学)			望月 洋佑 <令和元年4月> 修士(教育学)			望月 洋佑 <令和元年4月> 修士(教育学)
							兼担	准教 授	数字でよみとくビジネス (旧:ビジネス統計)	兼担	准教授	数字でよみとくビジネス (旧:ビジネス統計)	兼担	准教授	数字でよみとくビジネス (旧:ビジネス就計) 基礎ゼミム 基礎ゼミB リーダーシップIA リーダーシップIB
										渋谷	准教授	藤原 綾乃 <令和2年4月> 博士(工学)	渋谷	准教授	藤原 綾乃 <令和2年4月> 博士 (工学)
										兼担	12	経営組織論	兼担	ıx	経営組織論
												ヘマンギ ゴークレ <令和2年4月> 修士(国際学)			ヘマンギ ゴークレ <令和2年4月> 修士 (国際学)
										兼担	<b>産収</b> 授	アカデミックライティング I A アカデミックライティング I B アカデミックライティング I B アカデミックライティング I B 英語 V A 英語 V A 英語 V A 英語 V A 国際経済学A 国際経済学B	接谷事	准被授	アカデミックライティング I A アカデミックライティング I B アカデミックライティング II B アカデミックライティング II B ピジネスイングリッシュ II B 炭語 V B 専門ゼミ I B
										<b>渋谷</b> 兼担	准教 授	広崎 心 <令和2年4月> 修士(経営学)			
						i							<b>液谷</b>	作祭	辻本 政雄 〈令和3年4月〉 博士 (南学) 養護環境・エネルギー論 環境と社会生活 経済学A
													兼担	准教授	増田 高幸 〈令和3年4月〉 修士 (他哲学)  経営学品 マーケティング輸品 経営学品 を活動機器 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
兼担	講師	7-シッシウ キース <平成30年4月> 学士 (化学) イギリス 環境論 資源環境・エネルギー論	兼担	講師	7-ンショウ キ-ス <平成30年4月> 学士(化学)イギリス 環境論 資源環境・エネルギー論	ė	兼担	講師	7-ンショウ キ-ス <平成30年4月> 学士 (化学) イギリス <b>環境と社会生活(旧:環境論)</b> 資源環境・エネルギー論	兼担	講師	7-ソッカ キ-ス <平成30年4月 > 学士 (化学) イギリス <b>環境と社会生活(旧:環境論)</b> 音源環境・エネルギー論			
		Iドワーズ ディビィッド <平成30年4月> 修士 (商学) イギリス			エド・ワーズ・ディビ・ィッド 〈平成30年4月〉 修士(商学)イギリス				I h ' ワーズ' ディピィット゚ <平成30年4月> 修士 (商学) イギリス			Iドワーズ ディビィッド <平成30年4月> 修士(商学) イギリス			ェドワーズディピィット゚ <平成30年4月> 修士 (商学) イギリス
兼担	講師	経営学A 経営学BIA 総合英語IB 会会英語IB 会針学B	兼任	講師	経営学A 経営学B 総合英語IA 総合英語IB 会計学B		兼任		経営学日 経営学日 総合英語 I A 総合英語 I B 会計学 B	兼任		経営学A 経営学B 総合英語IA 総合英語IB 会計学A 会計学B	兼任	講師	経営学A 経営学B 総合英語IA 総合英語IB 会計学B
兼担	講師	平 誠一 <平成33年4月> 修士 (法学)	兼担	講師	平 誠一 <平成33年4月> 修士(法学)		兼担	准数	平 誠一 <令和3年4月> 修士 (法学)	兼担	教授	平 誠一 <令和3年4月> 修士(法学)	兼担	教授	平 誠一 <令和3年4月> 修士(法学)
		国際政治外交史			国際政治外交史			_	国際政治外交史			国際政治外交史			国際政治外交史
		デジレロイ バルテレミ <平成30年4月> 修士(生物学)イギリス			デジレロイ バルテレミ <平成30年4月> 修士(生物学)イギリス				デジレロイ バルテレミ <平成30年4月> 修士 (生物学) イギリス			デジレロイ バルテレミ <平成30年4月> 修士(生物学)イギリス			デジレロイ バルテレミ <平成30年4月> 修士(生物学)イギリス
兼担	講師	生物学 ソシオ・バイオロジー	兼担	講師	生物学 ソシオ・バイオロジー		兼担	講師	助植物の体のしくみ(旧:生物学) 助植物の進化のしくみ(旧:ソシオ・パイオロジー)	兼担	講師	助植物の体のしくみ(旧:生 物学) 助植物の進化のしくみ(旧:ソ シオ・パイオロジー)	兼担	講師	動植物の体のしくみ(旧:生 物学) 環境と社会生活(旧:環境 論)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼兼	任・ 担・ 任 別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼	任・ 担・ 任 )別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等			職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼担	講師	担当授業科目名 ハ'フ'ロ'y' x 4か' (-7' ハ' 3 7 4 7 4 6 <平成30年4月> 修士(教育学) イギリス	***	兼担	講師	担当授業科目名  パプロジェネヴィープ ペネフィル  <平成30年4月> 修士(教育学)イギリス	**	兼担	講師	担当授業科目名 ハ'フ'ロ'y' x4が' (-7' ハ' 7 10 y' x4が' (-7' ヘ' 77(ル <平成30年4月> 修士(教育学) イギリス	兼担	講師	担当授業科目名  パプロジェネヴィープ  ペオンイル  <平成30年4月>  修士(教育学) イギリス	77	東担	講師	担当授業科目名 ハブロジェ材が(4-7) ハガフ(4) 〈マ政(30年4月> 修士(数育学) イギリス
		情報リテラシー基礎A 情報リテラシー基礎B ハリソン ブレント				情報リテラシー基礎 A 情報リテラシー基礎 B ハリソン ブレント	_			情報リテラシー基礎A 情報リテラシー基礎B パリソン ブレント			情報リテラシーI(旧: 情報リテラシー基礎A) 情報リテラシーII(旧: 情報リテラシー基礎B	_			情報リテラシーI(旧: 情報リテラシー基礎A) 情報リテラシーI(旧: 情報リテラシー基礎B
兼担	講師	<ul><li>(平成30年4月)</li><li>学士(文学)イギリス</li><li>数学</li><li>ビジネス統計</li></ul>	***	兼担	講師	< 平成30年4月> 学士 (文学) イギリス 数学 ビジネス統計	*	兼担	講師	〈平成30年4月〉 学士(文学)イギリス 文系のための数学(旧:数学) 数字でよみとくビジネス(旧:ピジネス統計)							
兼担	講師	パールド BJD ホーへ <平成31年4月> 学士 (数学) メキシコ E <sup>*</sup> ジネス(シケリッシュI A E <sup>*</sup> ジネス(シケリッシュI B E <sup>*</sup> ジネス(シケリッシュI A	77.	兼担	講師	パートト ロパロ ホーへ <平成31年4月> 学士 (数学) メキシコ ピジ・ネスイング リッシュ I A ピジ・ネスイング リッシュ I B ピジ・ネスイング リッシュ II A	**	兼担	講師	バルド BJD ホーへ <令和元年4月> 学士 (数学) メキシコ ビジネスイングリッシュ I A ビジネスイングリッシュ I B ビジネスイングリッシュ I A	兼担	講師	バルド ロ	**	東担	講師	ハ'ルト' ロバ ホーへ <令和元年4月> 学士(数学)メキシコ 文系のための数学(旧:数 学)
兼担	講師	t゚ジネスインク゚リッシュⅡ B  マクレーンパイリー アレネサンダー <平成30年4月> 学士(歴史学)イギリス	NA.	兼担	講師	ピジ・ネスイング リッシュ Ⅱ B  マクレーンベイリー アレキサンダ -  <平成30年4月>  学士 (歴史学) イギリス	***	兼担	講師	t´ジネスイングリッシュⅡ B  マクレーンペイリー アレキサンダー <平成30年4月> 学士 (歴史学) イギリス	兼担	講師	マルーンハ・イリー 7ルキサンゲー <平成30年4月> 学士 (歴史学) イギリス 西洋史	**	東担	講師	マクレーンハ・イリー アレキサンゲ - <平成30年4月> 学士 (歴史学) イギリス
** +0	講師	西洋史 東洋史 森 由紀 〈平成31年4月〉 学士(経営情報学)	_	兼担	-# AT	西洋史 東洋史 森 由紀 〈平成31年4月〉 学士(経営情報学)		*+0	-# AT	西洋史 東洋史 森 由紀 〈令和元年4月〉 学士(経営情報学)	* +	÷# Az	東洋史 外書課院 森 由紀 〈令和元年4月〉 学士(経営情報学)		# +D	-# AT	西洋史 東洋史 森 由紀 <令和元年4月> 学士(経営情報学)
米担	講師	インターンシップ <sup>*</sup> インターンシップ <sup>*</sup> (実習) ICTビジネス講座	_	*** 世	講師	インターンシップ <sup>*</sup> インターンシップ (実習) ICTビジネス講座	_	***	講師	インターンシップ <sup>*</sup> インターンシップ <sup>*</sup> (実習) ICTビジネス講座	兼担	講師	<b>√</b> ン∮−ンシップ	,	帐担	講師	インターンシップ <sup>*</sup> <b>インターンシップ<sup>*</sup> (実置)</b>
兼担	講師	山口 雄介 <平成30年4月> 修士(心理学) 心理学	**	兼担	講師	山口 雄介 <平成30年4月> 修士(心理学) 心理学	3	兼担	講師	山口 雄介 <平成30年4月> 修士(心理学) 心のしくみと行動の科学(旧:心理学)	兼担	講師	山口 雄介 <平成30年4月> 修士(心理学)	**	東担	准教授	山口 雄介 <平成30年4月> 修士(心理学) 心のしくみと行動の科学 (旧:心理学)
			-				_				福岡	講師	アラガノ ロベリン 〈令和2年4月〉 修士(教育学)			講師	アラガノ ロベリン 〈令和2年4月〉 修士(教育学)
		吉田 雅彦				吉田 雅彦				吉田 雅彦	兼担		数字でよみとくビジネス(旧: ビジネス統計)	*	₹担		数字でよみとくピジネス(旧: ピジネス統計)
兼担	講師	《平成31年4月》 《平成31年4月》 修士(工学)	**	兼担	講師	《平成31年4月》 《平成31年4月》 修士(工学)	3	兼担	講師	《平成31年4月》 《平成31年4月》 修士(工学) 経営組織論							
			#	福岡	講師	ラザ マニー 〈平成30年4月〉 学士(教育学) 英語IVA	#	福岡	講師	ラザ マニー 〈平成30年4月〉 学士(教育学) 英語VA	福岡兼担	講師	ラザ マニー 〈平成30年4月〉 学士(教育学) 英語VA				
		ランドリガン ドン <平成31年4月>	-			<b>美語▼B</b> ランドリガン ドン <平成31年4月>				<b>美語∇B</b> ランドリガン ドン  <平成31年4月>			英語がB				
兼担	講師	学士(人文学)イギリス 英語 V A 英語 V B	ž	兼担	講師	学士(人文学)イギリス 英語 V A 英語 V B	3	兼担	講師	学士(人文学)イギリス 英語 V A 英語 V B							
											福岡兼担	講師	嘉島 叶人 <令和2年4月> 修士(比較社会文化) ICTビジネス講座		脚	講師	嘉島 叶人 〈令和2年4月〉 修士 (比較社会文化) I C T ビジネス誘座
											福岡	講師	矢城 信吾 <令和2年4月> 修士 (數理学)				
											兼担		情報処理論 A 情報処理論 B				
															<b>阿</b> 使担	講師	角南 英郎 <令和3年4月> 博士(経済学) 国際金融論
															阿鞋粗	跳師	太田 智之 〈令和3年4月〉 博士(国際開発学)
							L							_	. 224		社会学報論 于 暁爽
															<b>東</b> 田	脾師	《令和3年4月》 博士(簡学) 統黨管理論A 統黨管理論B 國際經營論

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専作 兼計 兼行	且· £	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名	福岡兼担	講師	担当授業科目名  来浦 知仁  《令和3年4月》  修士 (スポーーー健康科学)  地理学 I
						煮	各担	講師	スラヤ・タスノバ 〈平成31年4月〉 博士 (農学) 経済学 A	· -	<b>渋谷</b>	講師	スラヤ・タスノバ <令和元年4月> 博士 (農学) 経済学A			地理学工
						-			経済学日 マクリーンニカラスト、ナルト、ライアン <平成31年4月>				経済学B マクリーンニカラスドナルドライアン <令和元年4月>			マクリーンニカラスト・ナルト・ライアン <令和元年4月>
						l 1"	各担	講師	学士 学士 学士 英語Ⅲ A 英語Ⅲ B 英語Ⅲ B 英語Ⅳ B 西洋史		<b>渋谷</b> 兼担		学士 学士 学芸語ⅢA 英語語ⅢB 英語部ⅣA 英語部ⅣA 英語形VA	接谷專	講師	学士 英語ⅢA 英語ⅢB
										1 1	<b>渋谷</b> 兼担	講師	川村 哲也 <令和2年4月> 博士(経済学) 文系のための教学(旧: 教学)			
兼任	講師	王 晚芳 〈平成30年4月〉 学士 (文学) 中国語 I A	兼任	講師	王 晚芳 〈平成30年4月〉 学士 (文学) 中国語 I A	**	任	講師	王 晚芳 〈平成30年4月〉 学士 (文学)		兼任	講師	王 暁芳 《平成30年4月》 学士 (文学) 中国語 I A	兼任	講師	王 晚芳 《平成30年4月》 学士 (文学)
		中国語IB			中国語IB	*	任	講師	中国語 I B  大塚 幸子 〈平成31年4月〉 修士(教育学)  文学をよむ文化を知る(旧:		兼任	講師	中国語 I B  大塚 幸子 〈令和元年4月〉 修士(教育学)  文学をよむ文化を知る			中国語IB
兼任	講師	後藤 浩士 <平成30年4月> 修士(法学)	兼任	講師	後藤 浩士 <平成30年4月> 修士 (法学) 憲法 I	#	任	講師	文学)	· -	兼任	講師	(旧:文学) 後藤 浩士 〈平成30年4月〉 修士(法学) 〈らしと抜(旧:憲法Ⅰ)			
		憲法Ⅱ 趙 雪梅 <平成31年4月>			憲法 II 趙 雪梅 〈平成31年4月〉	-			田本国憲法(旧:憲法工) 趙 雪梅 <平成31年4月>				日本国憲法(旧:憲法II) 趙 雪梅 <令和元年4月>			趙 雪梅 <令和元年4月>
兼任	講師	法学士 中国語 I A 中国語 I B	兼任	講師	法学士 中国語 II A 中国語 II B	Ħ	任	講師	法学士 中国語 II A 中国語 II B		兼任	講師	法学士 中国語 II A 中国語 II B	兼任	講師	法学士 中国語IA 中国語IB
兼任	講師	床並 征生 <平成32年4月> 工学修士	兼任	講師	床並 征生 <平成32年4月> 工学修士	я	任	講師	床並 征生 <平成32年4月> 工学修士							
		経営管理論 A 経営管理論 B			経営管理論A 経営管理論B	-			経営管理論 A 経営管理論 B	-			権原 淳 <本の2年1月>			
											福岡 兼任	講師	《作和2年4月》 経営学修士 経営管理論A 経営管理論B 経営組織論			
兼任	講師	中村 彰夫 <平成30年4月> 経済学修士 地理学 I 地理学 I	兼任	講師	中村 彰夫 <平成30年4月> 経済学修士 地理学 I 地理学 I	Я	任	講師	中村 彰夫 <平成30年4月> 経済学修士 地理学 I 地理学 I		兼任		中村 彰夫 <平成30年4月 > 経済学修士 地理学 I 地理学 I			
		能木 敬次 〈平成30年4月〉 独文学修士			能木 敬次 〈平成30年4月〉 独文学修士				能木 敬次 <平成30年4月> 独文学修士				能木 敬次 <平成30年4月> 独文学修士			能木 敬次 <平成30年4月> 独文学修士
兼任	講師	ドイツ語IA ドイツ語IB ドイツ語IBA アランス語IA フランス語IA フランス語IIA フランス語IIA	兼任	講師	ドイツ語 I A ドイツ語 I B ドイツ語 II A ドイツ語 II I A フランス語 II I A フランス語 II B フランス語 II B フランス語 II B	#	任	講師	ドイツ語 1 B ドイツ部 1 B ドイツ部 I I B ドイツス I I B フランスス ス I B フランス ス I B フランス ス I B フランス ス I B <b>加東</b> I B		兼任		ドイツの発音IA ドイツの発音IB ドイインのでは、 ドイインのでは、 ディーンのでは、 ディーンのでは、 ディーンのでは、 ディーンのでは、 ディーンのでは、 ディーンのでは、 ディーンのでは、 ディーンのでは、 ディーンのでは、 ディーンのでは、 ディーンのでは、 ディーンのでは、 ディーンのでは、 ディーンのでは、 ディーンのでは、 ディーのでは、	兼任	講師	ドイツ語IA ドイツ語IIB ドイツ語語IIA アランンス系語語IIA フランシス系語語IIA フラン学ス系語語IIA <b>倫理学I</b>
兼任	講師	的野 佑妃子 〈平成31年4月〉 学士 (簡学) キャリフテ・ザイン I A キャリフテ・ザ・イン I B	兼任	講師	的野 佑妃子 < 平成31年4月> 学士 (商学) キャリアデ・ザ・インI A キャリアデ・ザ・インI B	**	任	講師	的野 佑妃子 〈平成31年4月〉 学士 (商学) キャリアデ・ザイン I A キャリアデ・ザイン I B		兼任	講師	的野 佑妃子 <令和元年4月> 学士 (商学) キ+リアデザインIA (旧:キャリ アデザインIA) キ+リアデザインIB (旧:キャリ	兼任	講師	的野 佑妃子 <令和元年4月> 学士 (商学) キャリアデザ・インIA (旧:キャ リアデザ・インIA (旧:キャ キャリアデザ・インIB (旧:キャ
							任	講師	度田 期利 (平成31年4月) 修士 (文学) スペイン語IA スペイン語IB スペイン語IB スペイン語IB				77' \$' (> 1 B)			977° 4° 4≻ 1 B)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等  担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) < 就任 (予定) 年月 > 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等  担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等
		担当校案件目名				担当授某村日名			担当技条符目名	福岡兼任	講師	担当技案件目名  ロドリゴ M エレーラ	福岡兼任	終師	世ョ技来付日名  ロドリゴ M エレーラ <令和2年4月> 学士 (文学)  スペイン語 I A スペイン語 I B スペイン語 I B
兼任	講師	吉田 和裕 〈平成30年4月〉 学士(体育学) 健康科学	兼	任:	講師	吉田 和裕 〈平成30年4月〉 学士(体育学) 健康科学	兼任	講師	吉田 和裕 〈平成30年4月〉 学士(体育学) 健康科学	兼任	講師	吉田 和裕 <平成30年4月> 学士(体育学) 健康科学	兼任	講師	吉田 和裕 <平成30年4月> 学士(体育学)
		吉原 さくら く平成32年4月> 修士(経営学)				吉原 さくら <平成32年4月> 修士(経営学)			吉原 さくら 〈平成32年4月〉 修士(経営学)			吉原 さくら く令和2年4月> 修士 (経営学)			吉原 さくら <令和2年4月> 修士 (経営学)
兼任	講師	÷+リアデザインⅡ A キ+リアデザインⅡ B	兼	任;		÷†J77° ザ″ 4>Ⅱ A ÷†J77° ザ″ 4>Ⅱ B	兼担	准教授	‡ተሀንም ቻ 42 Ⅱ A ‡ተሀንም ቻ 42 Ⅱ B	*	准報授	基礎セミ日 地域質量日 キリアデザンIA キリアデザンIB キリアデザンIA (旧: キャリ アデザンIA) キリアデザンIB (旧: キャリ アデザンIB)	*	教授	キャリアデ・デ・イン I A キャリアデ・デ・イン I B キャリアデ・デ・イン II A リアデ・デ・イン II A キャリアデ・デ・イン II B (旧:キャ リアデ・デ・イン II B)
兼任	講師	液部 和隆 <平成30年4月> 修士 (文学) 哲学Ⅱ 個理学Ⅱ	兼	任		渡部 和隆 <平成30年4月> 修士 (文学) 哲学I 哲学理学I 倫理学I									
							<b>渋谷</b> 兼任	講師	海上 知明 〈平成31年4月〉 博士(経済学) 日本史 I 日本史 I 環境と社会生活(旧:環境論)	<b>渋谷</b> 兼任	講師	海上 知明 〈令和元年4月〉 博士(経済学) 日本史 I 日本史 I 母本史 I	<b>渋谷</b> 兼任	講師	海上 知明 〈令和元年4月〉 博士 (経済学) 日本史 I 日本史 I
							<b>渋谷</b> 兼任	講師	<ul><li>笠井 亮平</li><li>&lt;平成31年4月&gt;</li><li>修士(国際政治学)</li><li>政治学 I</li><li>政治学 I</li></ul>	<b>渋谷</b> 兼任	講師	<ul> <li>笠井 亮平</li> <li>&lt;令和元年4月&gt;</li> <li>修士(国際政治学)</li> <li>政治学 I</li> <li>政治学 II</li> </ul>	<b>渋谷</b> 兼任	講師	笠井 亮平 <令和元年4月> 修士(国際政治学) 政治学Ⅰ 政治学Ⅱ
							<b>渋谷</b> 兼任	講師	黒田 正平 〈平成31年4月〉 修士(教育学) 文学をよむ文化を知る(旧: 文学)	<b>渋谷</b> 兼任	講師	黒田 正平 <令和元年4月> 修士(教育学) 文学をよむ文化を知る (旧: 文学)	<b>渋谷</b> 兼任	講師	黒田 正平 <令和元年4月> 修士(教育学) 文学をよむ文化を知る (旧:文学)
							<b>渋谷</b> 兼任	講師	佐藤 一明 〈平成31年4月〉 学士 文系のための数学(旧:教 学)						
							<b>渋谷</b> 兼任	講師	宗宫 邦裕 〈平成31年4月〉 修士 (教育学) 東洋史	<b>渋谷</b> 兼任	講師	宗宮 邦裕 〈令和元年4月〉 修士 (教育学) 東洋史	<b>渋谷</b> 兼任	講師	宗宮 邦裕 <令和元年4月> 修士 (教育学) 東洋史
							<b>渋谷</b> 兼任	講師	高橋 庄子 〈平成31年4月〉 修士(経営学) 中国語 I A 中国語 I B	<b>渋谷</b> 兼任	講師	高橋 庄子 <令和元年4月> 修士 (経営学) 中国語 I A 中国語 I B	<b>渋谷</b> 兼任	講師	高橋 庄子 〈令和元年4月〉 修士(経営学) 中国語IA 中国語IB
							<b>渋谷</b> 兼任	講師	流本 样子 <平成31年4月> 修士(教育学) のしくみと行動の科学 (旧:心理学)	<b>渋谷</b> 兼任	講師	滝本 祥子 <令和元年4月> 修士 (教育学) むのしくみと行動の科学 (旧:心理学)	<b>渋谷</b> 兼任	講師	滝本 祥子 〈令和元年4月〉 修士 (教育学) 心のしくみと行動の科学 (旧:心理学)
							<b>渋谷</b> 兼任	講師	建宮 努 〈平成31年4月〉 博士 (総合社会文化) 簿配原理 I A 簿配原理 I B						
										<b>渋谷</b> 兼任	講師	曹 勁 〈令和2年4月〉 修士(経営学) 鄭起原理 I A 美記原理 I B 会計学 A	<b>渋谷</b> 兼任	講師	曹 勁 < 令和2年4月 > 修士(経営学) 会計学 A 会計学 B
							<b>渋谷</b> 兼任	講師	野口 智代 〈平成31年4月〉 学士 (文学) 英語 I A	<b>渋谷</b> 兼任	講師	野口 智代 《令和元年4月》 学士(文学)	<b>渋谷</b> 兼任	講師	野口 智代 〈令和元年4月〉 学士 (文学)
									英語 I B			英語IB			英語IB

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専行 兼計 兼行	∄· £	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼	任・担・ 任 別	職名	氏 名 (年 齡) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
										<b>贵谷</b>	講師	森田 光 〈令和2年4月〉 学士(経済学)	没谷	講師	森田 光 <令和2年4月> 学士 (経済学)
									Ħ	<b>兼任</b>		キャリアデザインIA キャリアデザインIB	兼任		キャリアデザインIA キャリアデザインIB
									28	改谷	講師	白男川 恵 <令和2年4月> 学士(理学)	渋谷	講師	白男川 恵 <令和2年4月> 学士(理学)
									ŧ	兼任		情報リテラシーⅢ(旧: 情報リテラシ−応用A) 情報リテラシーⅣ(旧: 情報リテラシー応用B)	兼任		情報リテラシー皿(旧: 情報リテラシー応用A) 情報リテラシー取(旧: 情報リテラシー応用B)
										收谷	講師	生田 章一 <令和2年4月> 学士 (法学)	没谷	講師	生田 章一 <令和2年4月> 学士 (法学)
									Ħ	兼任		資源環境・エネルギー論	兼任		資源環境・エネルギー論
									證	改谷	講師	李 承宰 <令和2年4月> 博士(国際関係)	渋谷	講師	李 承宰 <令和2年4月> 博士(国際関係)
									Ħ	兼任		国際関係論	兼任		国際関係論
									28	<b>责谷</b>	護師	田中 寛治 <令和2年4月>			
									兼	兼任	ma no	インターンシップ			
													渋谷	講師	7ェデリコ 7ランジスコ ペ・レス カ*リート* リート* <令和3年4月> 修士(日本文化)スペ・イン
													***		スペイン語 I A スペイン語 I B
													渋谷	講師	∮ンコウ゚ィッテ ユリア <令和3年4月> 修士(哲学)ロシア
													兼任		ロシア語 I A ロシア語 I B
													渋谷	講師	出川 清一 <令和3年4月> 学士(教育学)
													兼任		地理学 I 地理学 I
													渋谷	講師	三沢 義和 <令和3年4月> 修士(経営学)
													兼任		簿記入門(旧:簿記原理 IA) 簿記初級(旧:簿記原理 IB)
				1											

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

  - 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
     「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼担教員を含む。)を黒字で記入してください。
  - その上で、**露可時又は届出時から変更となっている箇所は太宇の赤宇としてください。**
  - その上で、既**日時又は帰田時から変更となっている園内は太平の赤手としてください。** 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
     年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の選年鏡**を記入してください。
     専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
     不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

#### 【平成30年度】

- ・学生の咨覧向上を図るため、 専門科目『SDプログラム』に「卒業論文 Δ・R」(4年次配当科目 冬2単位)を追加 ブルーノ カート クリスチャン教授が担当予定

- ・子生の貝貝向上を図句にの、等口付日『SDプログラム』に「午来禰又A・B」(4年次配当付日、台2単位)を追加、ブルーノ ガート グリステヤブ教授が担当史。 時間割編成において、「英語IIV A・B」を専任 濱田幸裕教授から専任 麻生雅樹准教授に変更。 ・時間割編成において、「英語IV A・B」を専任 麻生雅樹准教授から兼担 ラザ マニー講師に変更。 ・平成30年4月 ラザ マニー 講師就任。他学科(経済学科)に所属し、兼担として本学科の授業科目「英語IV A・B」を担当。 ・設置届出書において、エドワーズ ディビィッドは、本来「兼任」であったのを「兼担」と表記してしまいました。申し訳ありません。訂正させていただきました。

#### 【令和元年度】

- ・平成30年度の福岡キャンパス設置に引き続き、令和元年度、渋谷キャンパスにも同学科を設置することにより、1年次配当科目の教育担当者25名を追加。
  (専任教授1名、専任講師1名、兼担教授8名、兼担准教授4名、兼担講師2名、兼任講師9名)
  ・福岡: 専任セパスチャン ディキン教授の辞任により、「日本史 I・II」は兼担竹川克幸教授に、「ROSE (海外語学・経済研修)」は専任格健太朗准教授に、「経済学 A・B」は新規採用の専任クレイグ ユアン教授に担当者変更。
  ・福岡: 専任アレクサンダー アンドリュー講師の辞任により、「文学 (現: 文学をよむ文化を知る)」は兼任大塚幸子講師に、「外書講読」は専任ブルーノ カートクリスチャン教授に担当者変更。
  ・福岡: 時間割編成において、「マーケティング論 A・B」を専任アルナルトかりパチャン教授に担当者変更。
  ・福岡: 時間割編成において、「哲学 I・II」を兼任渡部和隆講師から新規採用専任クレイグ ユアン教授に担当者変更。
  ・福岡: 時間割編成において、「哲学 I・II」を乗任渡部和隆講師から新規採用専任クレイグ ユアン教授に担当者変更。
  ・福岡: 時間割編成において、「英語 II A・B」を専任 海中谷教授から専任麻生雅樹准教授に担当者変更。
  ・福岡: 時間割編成において、「英語 II A・B」を専任演生学が表別から専任麻生理機工教授に担当者変更。
  ・福岡: 時間割編成において、「英語 II A・B」を専任演生学が表別から専任麻生理を持て教授から事代麻生理を持て教授では当者変更。
  ・福岡: 兼任渡部和隆講師の辞任により、「倫理学 I・II」を兼任能木敬次講師に担当者変更。

#### 【令和2年度】

- ・平成30年度の福岡キャンパス設置に引き続き、令和元年度、渋谷キャンパスにも同学科を設置したことにより、令和2年度、渋谷キャンパスの2年次配当科目の教育担当者11名を追加。 (兼担教授2名、兼担准教授3名、兼任講師6名)
  ・学生の短期海外留学を推進するため、「ROSE (海外研修) II (2年次配当) 及び「ROSE (海外研修) II (3年次配当) を新規追加し、福岡は 専任椿健太朗 准教授、渋谷は兼担古賀都人教授が担当。
  ・福岡:専任済田幸裕教授の辞任により、「基礎ゼミA・B」は新規配置専任吉原さくら准教授に、「総合英語IIA・B」は専任ジョセフ・マイヨール教授に担当者変更。・福岡:専任竹田津知子教授の辞担配置により、「オテラッカイルが「IA・B」及び「オデラッカイルが IA・B」は新規採用専任メルヒサトハヤシ准教授に担当者変更。・福岡:専任竹田津知子教授の新規採用により、「インターンシップ(実習)」を兼担森由紀講師から担当者変更。
  ・福岡:専任メルヒサトハヤシ准教授の新規採用により、専任ジョセフマイヨール教授の「英語IIA・B」及び兼担パルドロメロホーへ講師の「ピジネスイングリッシュ IA・B」をメルヒサトハヤシ准教授に担当者変更。
  ・福岡:兼担惠島叶人講師の新規採用により「「「日ビジネス講座B」を兼担森由紀講師から担当者変更。
  ・福岡:兼担事上伸明教授の辞任により「「情報処理論A・B」を新規採用兼担矢城信吾講師に担当者変更。
  ・福岡:兼担事上伸明教授の辞任により「情報処理論A・B」を新規採用素担矢城信吾講師に担当者変更。
  ・福岡:兼担月ンドリガンドン講師の辞任により「英語VA・B」を専任ジョセフマイヨール教授に担当者変更・福岡:兼担月川干尋教授の神戸キャンパス転属により「国際金融論」を兼担人杉哲教授に担当者変更。
  ・福岡:兼担の川干尋教授の神戸キャンパス転属により「国際金融論」を兼担人杉哲教授に担当者変更。

- ・福岡:兼担市川干尋教授の神戸キャンパス転属により「国際金融論」を兼担八杉哲教授に担当者変更。
  ・福岡:兼担ハリソンプレント講師の辞任により「文系のための数学(旧:数学)」を兼担パルドロメロホーへ講師に「数字でよみとくビジネス(旧:ビジネス統計)」を兼担アラガノロベリン講師に担当者変更。
  ・福岡:兼担吉田雅彦講師の辞任により「経営館理論 A・B」を兼任篠原淳講師に担当者変更。
  ・福岡:兼任床並征生講師の辞任により「経営管理論 A・B」を兼任篠原淳講師に担当者変更。
  ・福岡:東任床並征生講師の辞任により「スペイン語IA・B」「スペイン語IB・B」を兼任「リゴMエレーラ講師に担当者変更。
  ・福岡:時間割編成において、「ビジ ネスイグリッシュⅡA・B」を兼セパルドロメロホーへ講師から専任椿健太朗准教授に担当者変更。
  ・渋谷・時間割編成において、「アカデミックライティング I A・B」を兼担パルドロメロホーへ講師から専任椿健太朗准教授に担当者変更。
  ・渋谷・時間割編成において、「アカデミックライティング I A・B」を兼担古質郁人教授から新規採用兼担ヘマンギゴークレ准教授に担当者変更。
  ・渋谷・時間割編成において、「健康科学」を兼担赤瀬朋秀教授から兼担広崎心准教授に担当者変更。
  ・渋谷・時間割編成において、「文系のための数学(旧・数学)」を兼任佐藤一朗講師から兼担川村哲也講師に担当者変更。
  ・渋谷:兼任建宮務講師の辞任により、「薄記原理 I A・B」を兼任曹勁講師に担当者変更。

#### 【令和3年度】

- ・平成30年度の福岡キャンパス設置に引き続き、令和元年度、渋谷キャンパスにも同学科を設置したことにより、令和3年度、渋谷キャンパスの3年次配当科目の教育のた

- め、 6人の教員(専任准教授1人、専任講師1人、兼担教授3人、兼担准教授1人)が新たに3年次配当科目を担当。 ・本学科のグローバル化を推進するため、基礎・語学系科目の第二外国語グループに、「ロシア語 I A・B」(1年次配当)及び「ロシア語 I A・B」(2年次配当)を新規 追加し、福岡は兼担松崎進一講師が担当。渋谷は兼任タンコヴィッチユリア講師が担当。 ・学生の語学留学を推進するため、「E I P (インテンシブ海外研修) I J (1年次配当) 及び「E I P (インテンシブ海外研修) I J (2年次配当)を新規追加し、福岡は 専任権健太朝准教授が担当、渋谷は兼担古賀和人教授が担当。 ・学生の就職希望の中に「修得した語学力を活かし、将来、航空業界の仕事に就きたい」との希望があり、新たに「エアラインビジネス論」「エアライン実務A・B」(2年 次配当)及び「航空産業論」(3年次配当)の4科目(担当予定:福岡:兼担新井敦子教授)を新規追加した。
- 福岡:「専門ゼミI・Ⅱ」及び「卒業論文A・B」において、より細やかな研究指導を実施するため、少人数クラスを編成。従来のブルーノカートクリスチャンス教授に
- ・福岡: 「専門セミ 「・Ⅱ」及び「卒業編又 A・B」において、より細やかな研究指導を美施するため、少人数クラスを編成。従来のフルーノカートクリスチャン人教授に加え、専任 床生 雅樹教授を配置し二人体制とした。
  ・福岡: スペラタマリア講師の新規専任採用に伴い、「日本史 I・Ⅱ」(兼担竹川克幸教授)、「英語IV A・B」(兼担ラザマニー講師)及び「アカデミックライティング I A・ B」(専任メルヒサトハヤシ准教授)を専任スペラタマリア講師に担当者変更。
  ・福岡: 専任ジョセフマイヨール教授の他学部異動に伴い、「英語 V A・B」を専任スペラタマリア講師及び「総合英語 II A・B」を専任麻生雅樹教授に担当者変更。
  ・福岡: 兼担ラフマン教授の定年退職に伴い、「社会学概論」を兼担太田智之講師に、「国際関係論」を専任スペラタマリア講師に担当者変更。
  ・福岡: 兼担ラフマン教授の定年退職に伴い、「社会学概論」を兼担太田智之講師に、「国際関係論」を専任スペラタマリア講師に担当者変更。

- 教授に担当者変更

- ・渋谷: 専任高橋宏誠教授の辞任により、「S.D. Seminar A・B」を新規専任マクリーソニカラスドナルドライアン講師に、「基礎ゼミA・B」「リーダーシップIA・IB」を兼担望月洋佑准教授に担当者変更。
  ・渋谷: 専任アルスデヤッドナズマンアリ講師の辞任により、「経営学A・B」「マーケティング論A・B」を兼担増田昌幸准教授に担当者変更。
  ・渋谷: 兼担小松久生教授の科任により、「地理学A・B」を兼任出川清一講師に、「地域再発見」を兼担歯在森慶一教授に担当者変更。
  ・渋谷: 時間到編成において。「健康科学」を兼担広崎心准教授から兼担赤瀬朋秀教授に担当者変更。
  ・渋谷: 時間割編成において。「健康科学」を兼担広崎心准教授から兼担赤瀬朋秀教授に担当者変更。
  ・渋谷: 時間割編成において。「経済学A・B」を兼任スラヤタスノバ議師から兼担社本政雄准教授に担当者変更。

- ・渋谷:時間割編成において。「経済学A・B」を末せヘフでタヘノハ調即から末担土や瓜底在牧坂に担当有変更。 ・渋谷:時間割編成において。「環境と社会生活」を兼任海上知明講師から兼担辻本政雄准教授に担当者変更。 ・渋谷:時間割編成において。「資源環境・エネルギー論」を兼任生田章一講師から兼担辻本政雄准教授に担当者変更。 ・渋谷:時間割編成において、「簿記入門(旧:簿記原理IA)」及び「簿記初級(旧:簿記原理IB)」を兼任曹勁講師から兼任三沢義和講師に担当者変更。 ・渋谷:時間割編成において、「国際経済学A・B」を新規専任ヘマンギゴークレ准教授から兼担多田稔教授に担当者変更。

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
  ・ **盟可で設置された学部等の享任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
  - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査 (AC教員審査) を受けてください。 AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。
  - 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
  - なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
  - 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。

#### (2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
8	4
名	名

(注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

#### (2) - ② 専任教員等数【大学】

		設置時	の計画			現在(報告時)の状況					
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
4	2	2	0	8	0	5	3	3	0	11	0
(4)	(2)	(2)	(0)	(8)	(0)						
	現在(	報告時)の	完成年度時	の状況		現在(報告時)の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 ( C ' )	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
5	3	3	0	11	0	5	3	3	0	11	0
[+1]	[ +1 ]	[ +1 ]	Γ – 1	[ +3 ]	I	[ +1 ]	[ +1 ]	[ +1 ]	[ - ]	[ +3 ]	[ - ]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。
  - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
  - ・「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、数員審査を受審済みであり、
  - 完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合: $\Delta$ 1)・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
  - [ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

#### (2) - ③ 年齢構成

年齢構成	
報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
0	0
	報告時 (上記 (B)) の教員の うち、定年を延長 して採用している

・短期大学の学科の設置の場合:「〇〇短期大学 △△学科」

及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員教及び宗成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員教を記入してください。

- 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入 し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
- (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

<u>現在(報告時)の完成年度時の状況(C)</u> = <u>11</u> 8 137.5 % 設置時の計画(A)

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

<u>報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数</u> = 0 現在(報告時)の状況(B) 11 0 9%

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

現在(報告時)の完成年度時の状況(C') = 0 #DIV/0! % #DIV/0! #DIV/0! % #DIV/0! % #DIV/0! % #DIV/0! #DI

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

#### (3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番	号	職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の	担当	4予定科1	後 後	E補充状	況	就	任辞退	(未	就任)の理	由	
				該当なし													
	合計 (D) 後任補充状況の集計 (E)																
	就	任を	F辞	退した教員数	担当科目	目数の合計	(a) + (b	) + (c)	①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計数			十数 (c)					
					必	修	#VALUE!	科目	必修	00	科目	必修	00	科目	必修	00	科目
					選	択	#VALUE!	科目	選択	00	科目	選択	00	科目	選択	00	科目
	0	0 人		0 \		由	#VALUE!	科目	自由	00	科目	自由	00	科目	自由	00	科目
				ī	+	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目	

- (注) · 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
  - 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、<a href="mailto:special-state-s 「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

#### (3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任	補充状況		辞任等	等の理由				
				選択	日本史 I		2							
				選択	日本史Ⅱ		2							
1	教授	セハ゛スチャン デイキン	H31.3	選択	ROSE(海外語学・経済	研修)	1							
				選択	経済学A		1	1						
				選択	経済学A		1							
2	講師	アレクサンタ゜ー アント゜リュー	<b>⊔</b> 21 2	選択	文学(現:文学をよむ文化を	m 6)	2							
	明明	1011173 - 171 11-	1131.3	選択	外書講読		1							
				必修	基礎ゼミA		1							
3	教授	濱田 幸裕	R2. 3	必修	基礎ゼミB		1							
	10.10	<b>没田 十</b> 市	112.0	選択	綜合英語Ⅱ	4	1							
				選択	綜合英語ⅡE	3	1							
				選択	アカテ゛ミックライティンク゛	I A	1							
4	教授	ネルソン フミコ	R2. 3	選択	アカテ゛ミックライティンク゛	I B	1							
_	2012	1.777	112.0	選択	アカテ゛ミックライティンク゛	ΠA	1							
				選択	アカテ゛ミックライティンク゛	ΠВ	1							
				選択	英語ⅤA		1							
5	5 教授 ジョセフ マイヨール	ジョヤフ マイヨール	R3. 3	選択	英語VB		1							
							選択	総合英語Ⅱ	A	1				
				選択	総合英語 I E	3	1							
				必修	S. D. Seminar	A	1							
					必修	S. D. Seminar	В	1						
6	教授	高橋 宏誠	R3. 3	必修	基礎ゼミA		2							
		100110		必修	基礎ゼミB		2							
				選択	リーダーシップ		2							
				選択	リーダーシップ	ΙB	2							
				必修	経営学A		2	1						
7	講師	アルマス゛ヤット゛オス゛マンアリ	R3. 3	必修	経営学B		2	1						
				選択	マーケティング記		2	1						
				選択	マーケティング記	âB	2							
		合計	(F)				後	L t任補充状況	の集計(の	a)				
	辞任し	レた教員数		目数の合計(	(a) + (b) + (c)	①の合語		②の合計		③の合詞	十数 (c	;)		
				修	8 科目	必修	4 料目	b. 16-	4 科	4. 16-	0	科目		
				択	21 科目	選択	14 料目		7 <sub>科</sub>		0	科目		
	7	7 人		由	0 科目	自由	0 料目	自由	0 ≉⊧	自由	0	科目		
			ī	†	29 科目	計	18 ≉⊟	計	11 <sub>科</sub>	計	0	科目		

- (注)・ 一度就任した後に、<u>定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員</u>について</u>に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理E に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記(3) -①・ (3) -② の合計

	合計 (D) + (F)					後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教	担当科目数の合語	O合計 (a) + (b) + (c) ①の合計数 (a)			十数 (a)	②の合計	十数 (b)	③の合計数 (c)				
		必修	8	科目	必修	4 科目	必修	4 科目	必修	0 科目		
_		選択	21	科目	選択	14 料目	選択	7 科目	選択	0 料目		
/	, ,	自由	0	科目	自由	0 料目	自由	0 科目	自由	0 料目		
		計	29	科目	計	18 料目	計	11 料目	計	0 料目		

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (3) 一⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況



(注)・(3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

#### (3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職	位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当	予定科目	後任補充状況 辞任等の理由							
1			該当なし											
2														
														4
			Ź	計			後任補充状況の集計							
	辞	任し	た 教員数	担当科目数の合語	† (a) +	(b) + (c)	①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計数 (c)				数(c)			
				必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0 料目	必修	0 ;	科目
				選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0 科目	選択	0 ;	科目
		0	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0 科目	自由	0 :	科目
				計	0	科目	計	0	科目	計	0 料目	計	0 :	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理E に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「大学の所見」 専任教員3人の辞任等に伴い、スペラタ マリア講師・ヘマンギ ゴークレ准教授・マクリーン ニカラス ドナルド ライアン 講師の3人を新規採用及び配置換えにより後任者として本学科に配置し、学生への影響が出ないよう対応することができた。 なお、いずれもネイティブの教員の起用であり、学科の特性をさらに高めることができるものと思料する。

「学生への周知方法」 学生への周知については、年度当初の履修ガイダンスにおいて担当者変更の旨を周知し、学生の混乱はなかった。

(注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

#### 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履行状況	今後の の実施計画
認 可 時 (平成29年)	該当なし		
設置計画履行状況調查時(平成30年)	:		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	:		
設置計画履行状況調 査 時 (令和2年)	<u>:</u>		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和□□年)	l :		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和□□年)	:		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>) と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u> 全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

#### 7 その他全般的事項

#### <経営学部 グローバルビジネス学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

設置	寺 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし		

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD・SD活動含む)
- ① 実施体制
  - a 委員会の設置状況
    - F D 委員会
    - · S D委員会
  - b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
    - FD委員会

必要に応じ開催、構成員;福岡:教員8名、渋谷:教員:教員9名

SD委員会

必要に応じ開催、構成員;福岡:教職員6名、渋谷:教職員4名

c 委員会の審議事項等

#### FD委員会

- · FD推進のための企画及び実施に関すること。
- · FDに関する報告書等の作成に関すること。
- · FDに関する調査・研究に関すること。
- ・ 教育内容及び教育環境の改善に関すること。
- ・ 教育技法の改善・向上のための具体的活動に関すること。
- ・ 学生による授業評価の実施・結果公表と授業改善に関すること。
  - ・短期大学の学科の設置の場合:「〇〇短期大学 △△学科」
- · その他FDの推進及び委員会に関すること。

#### SD委員会

- SD推進のための企画及び実施に関すること。
- · SDに関する報告書等の作成に関すること。
- · SDに関する調査・研究に関すること。
- ・ 事務職員及び教育職員の大学運営についての資質開発を図るための組織的な研修に関すること。
- ・ その他、学長の諮問する事項等

#### ② 実施状況

a 実施内容

#### FD委員会

- ・ 授業方法についての研究
- ・ 学生による授業評価アンケートの企画・実施
- ・ 教員による授業参観の企画・実施
- ・ 学生指導要領の検討、特に中途退学防止について

- ・ 新任教員のための研修会の企画・実施
- · 学外FDフォーラム等研修会への参加

#### SD委員会

- ・ 職員の資質向上を図るための普及教育
- ・ 新任職員のための研修会
  - ・ 学外SDフォーラム等研修会への参加
- b 実施方法

#### FD委員会

- ・ 授業評価アンケートの企画・実施及び評価
- ・ 教員による授業参観の企画・実施及び改善事項の徹底 (学生による授業評価アンケート結果が高い教員の授業実施要領を研修し参考にする。)
- ・ 全教員のための研修会の企画・実施
- FD委員会において、教員の資質向上に関する事項の検討
- FD委員会における懸案事項を各学科長から各学科の教員に伝達し情報を共有する。
- ・ 内容により、全教員対象の研修会の実施、または全教員へのメール送信による徹底

#### SD委員会

- ・ 職員のための研修会の企画・実施
- ・ 内容により、全職員対象の研修会の実施、または全職員へのメール送信による徹底
- c 開催状況(教員の参加状況含む)

#### FD委員会

- ・Web履修登録における学生の指導要領について
- 感染防止対策及び新着任教員研修会
- オンライン授業(ZOOMの操作要領)研修会
- FD・SD研修会(ハラスメント防止について)
- 教職員研修会(学内教員研究発表会)
- ・ オンライン授業(TEAMS操作要領)研修会
- 教職員研修会(学内教員研究発表会)
- ・ 令和2年度秋学期授業評価アンケート

#### SD委員会

- 感染防止対策及び新着任教員研修会
- ・ FD・SD研修会(ハラスメント防止について)
- 教職員研修会(学内教員研究発表会)
- ・ 防火扉及び「AED」の使用方法について

- R2. 3.19 教員研修 48名参加(福岡)
- R2. 4. 3 教職員研修 51名参加(福岡)
- R2. 4. 3 教職員研修 39名参加(渋谷)
- R2. 4.25 教員研修 75名参加(福岡)
- R2. 4.22 教員研修 39名参加(渋谷)
- R2. 7. 9 教職員対象 74名参加(渋谷)
- R2. 7.30 教職員対象 74名参加(渋谷)
- R2.9.8~9 教員研修 64名参加(福岡)
- R2.9.7~8 教員研修 34名参加 (渋谷)
- R2. 9.26 教職員対象 70名参加(渋谷)
- R2.12.21~R3.1.19 全教員対象(福岡・渋谷)
  - R2. 4. 3 教職員研修 51名参加(福岡)
  - R2. 4. 3 教職員研修 39名参加(渋谷)
  - R2. 7. 9 教職員対象 74名参加(渋谷)
  - R2. 7.30 教職員対象 74名参加(渋谷)
  - R2. 12.11 教職員対象 21名参加(福岡)
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
  - ・ 授業評価アンケート結果を各教員に配布し、授業の改善策、授業方法の工夫等を記入させた後、回収
  - ・ 学生の視点に立った授業運営に努めるべく教員の意識向上
  - ・ 学科所属教員の学科運営に関する意識の共有
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
  - a 実施の有無及び実施時期
    - 実施している。春学期、秋学期とも14~15週目に実施
  - b 教員や学生への公開状況、方法等
    - 授業アンケート結果(改善策を記入済)を簿冊にして大学図書館に設置するとともに、大学ホームページ上に アンケート結果を情報公開
- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

#### (3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

#### ① 体制

a 委員会の設置状況

該当なし

b 委員会の開催状況(回数や開催日など)

該当なし

c 委員会の審議事項等

該当なし

d その他

該当なし

#### ② 審議状況

a 審議した内容

該当なし

b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況 該当なし

c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況 該当なし

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

福岡キャンパスは4年目、渋谷キャンパスは3年目を迎えた。今年度のカリキュラム改訂において、さらに グローバル化を推進すべく、第二外国語に「ロシア語」を新たに追加するとともに、学生の語学留学を推奨する ため、「EIP (インテンシブ海外研修)」を新規追加した。さらに「修得した語学力を活かし、将来、航空業界の仕事に就きたい」との学生の希望に応え、「エアラインビジネス」関係の専門科目4科目を新規に開講した。

経営学、経営管理、経営組織を中心に、現代企業の合理的運営に関する理論研究と実務活動とを実践的な 英語教育により培い、グローバルなビジネスを展開できるスキルを身に付けるとともに、卓越した英語力を 駆使し世界のビジネスシーンで活躍できる企業人を育成するという本学科設置の目的が十分に理解され、更に 魅力ある学科として広く認知されるものと思料する。

ネイティブ教員による実践的語学教育に加え、さらに海外提携校も着実に増加していることから、短期・長期 留学制度を活用し、より卓越した英語力を身に付けることができる学科であることを更に広報していく。

今後とも、本学ホームページ等を活用し認知度の更なる向上を図るとともに、英語力の向上を希望する生徒 及び高等学校への広報を強化し、設置の趣旨・目的が十分達成できるよう努めていく。

- ② 自己点検·評価報告書
  - a 公表 (予定) 時期
    - ・令和3年10月末 公表(予定)
  - b 公表方法
    - ・大学ホームページ上に公開予定(令和3年10月末を予定)
- ③ 認証評価を受ける計画
  - ・令和 6年度に評価機関(日本高等教育評価機構)の評価を受ける予定
- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

#### (5) 情報公表に関する事項

O 設置計画履行状況報告書(令和3年度)	
a 公表予定の有無 〔 有 ・ 無 〕	
≪aで「有」の場合≫	
b 公表(予定)時期 〔〔調査結果公表後1ヶ月以内 公表後2~3ヶ月以内 · 公表後3ヶ月以降 〕	)
c 公表方法 〔 ウェブサイトへの掲載 その他( ) 〕	)
≪aで公表「無」の場合≫	
d 公表しない理由 〔	)

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、 設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。